

令和 7 年度
鎌倉市高齢者保健福祉に関するアンケート調査
調査結果報告書

令和 8 年 3 月

鎌 倉 市

目 次

I. 調査概要.....	1
1 調査の方法.....	1
2 回収状況.....	1
3 集計結果の見方.....	1
II. 集計結果.....	2
回答者について.....	2
問1 あなたのご家族や生活状況について.....	4
問2 からだを動かすことについて.....	8
問3 食べることについて.....	13
問4 毎日の生活について.....	17
問5 地域での活動について.....	24
問6 就労について.....	28
問7 たすけあいについて.....	29
問8 健康について.....	36
問9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	40
問10 在宅医療について.....	44
問11 老人福祉センターについて.....	45
問12 市の取組について.....	48
III. 生活機能判定結果.....	51
1 介護予防のための生活機能判定結果.....	51
2 その他の生活機能判定結果.....	56

I. 調査概要

1 調査の方法

調査対象者	令和7年12月1日現在、要支援・要介護認定を受けていない満65歳以上の方の中から4,000人無作為抽出
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
調査方法	郵送によるアンケート形式（Webによる回答也可）
調査期間	令和8年1月9日～令和8年1月26日

2 回収状況

配布数	有効回収数	有効回答率
4,000 通	2,527 通（うち 176 件は Web 回答）	63.2%

3 集計結果の見方

- 図（グラフ）の中で使用されているアルファベットnは、その設問に対する回答者数をあらわす。
- 回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 回答者の属性別（居住、家族構成など）の回答状況を示す表（クロス集計）を掲載した。

濃いグレーの塗りつぶし：属性別にみて、市全体の数値と比べて10ポイント以上高い数値の項目については濃いグレーで塗りつぶし、白抜き文字にしている。

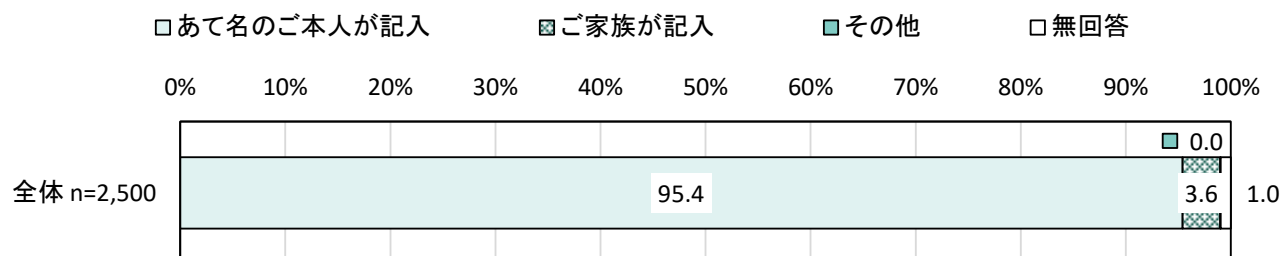
薄いグレーの塗りつぶし：属性別にみて、市全体の数値と比べて5ポイント以上高い数値の項目については、薄いグレーで塗りつぶして特記している。

太字・下線付き文字：選択肢の中で、第1位の項目については太字・下線付き文字にしている。

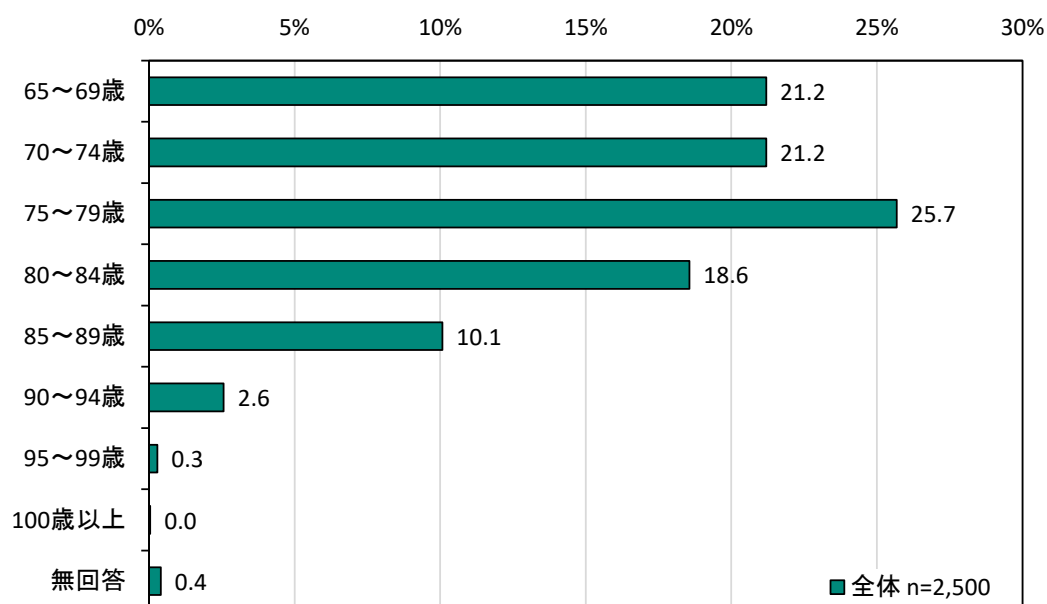
Ⅱ. 集計結果

回答者について

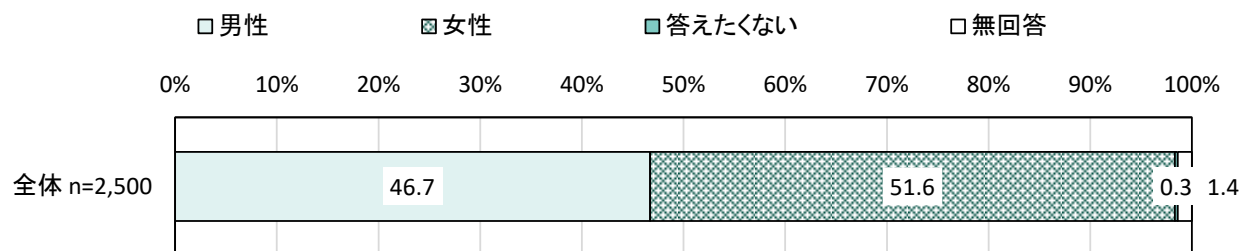
【記入者】



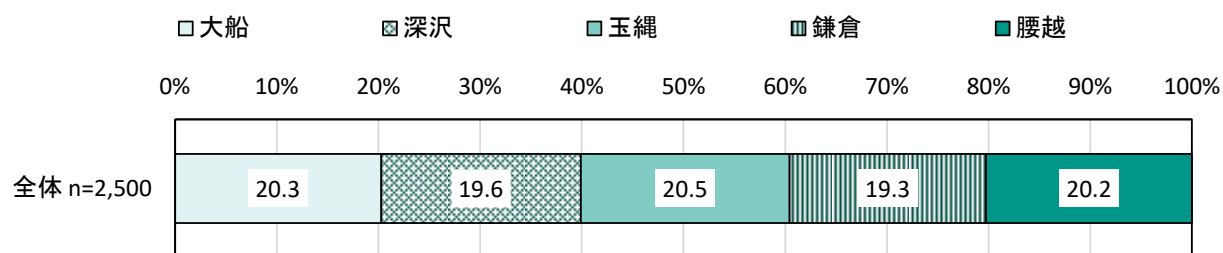
【年齢】



【性別】



【お住まいの地域】

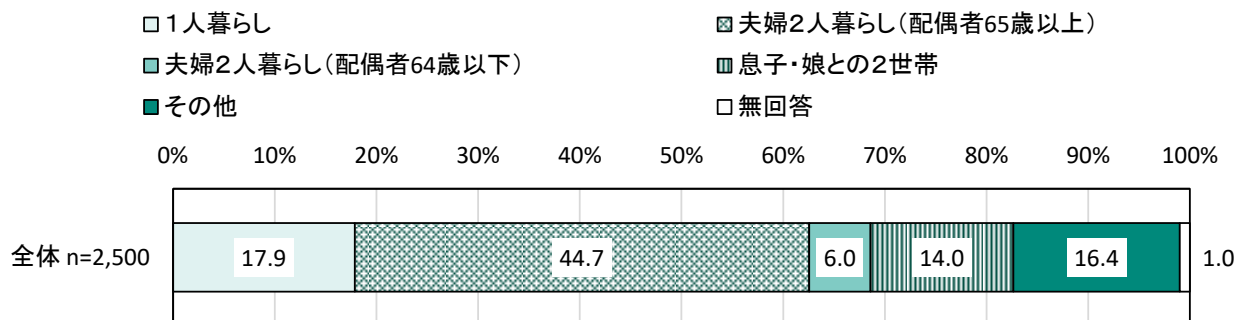


問1 あなたのご家族や生活状況について

【家族構成】

(1) 家族構成を教えてください(1つのみ)

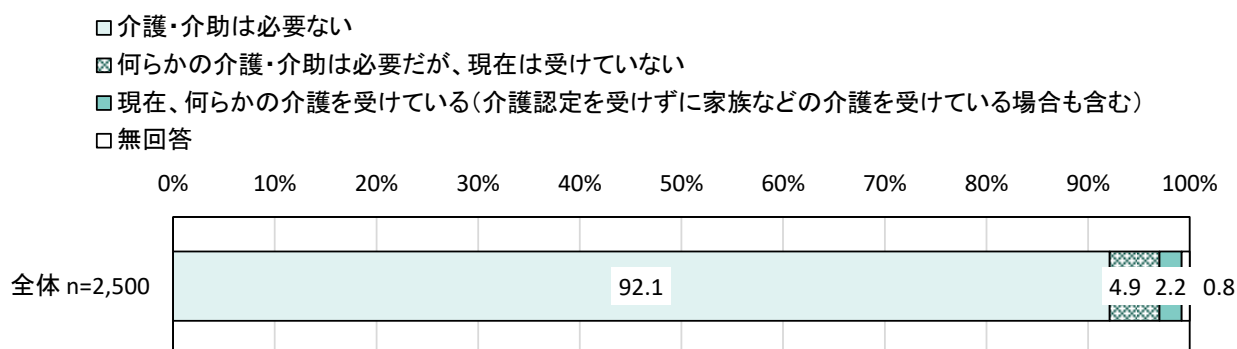
家族構成は、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が44.7%で最も高く、次いで「1人暮らし」が17.9%、「息子・娘との2世帯」が14.0%となっている。



【普段の生活で介護・介助の必要性】

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(1つのみ)

介護・介助の必要性は、「介護・介助は必要ない」が92.1%で最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が4.9%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が2.2%となっている。

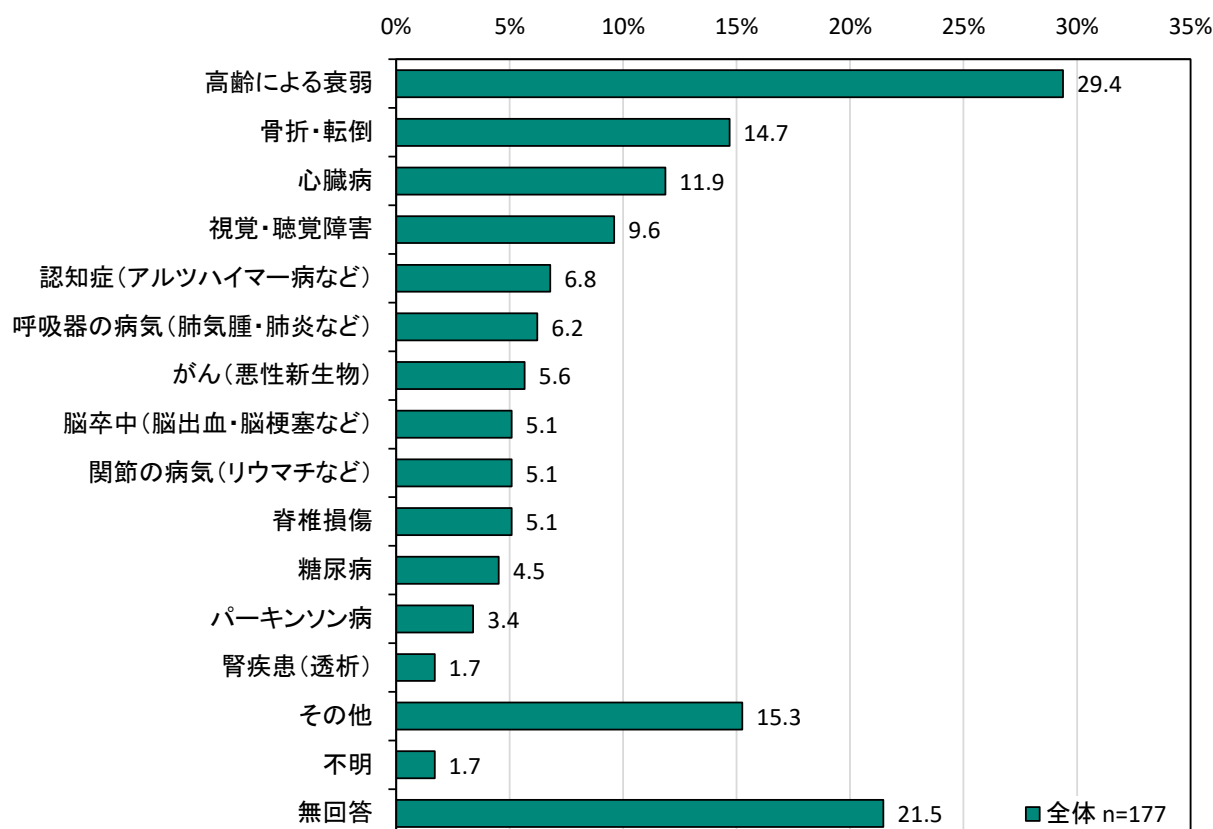


【介護・介助が必要になった主な原因】

【(2) において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

(2) -① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

介護・介助が必要になった主な原因は、「高齢による衰弱」が29.4%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が14.7%、「心臓病」が11.9%となっている。

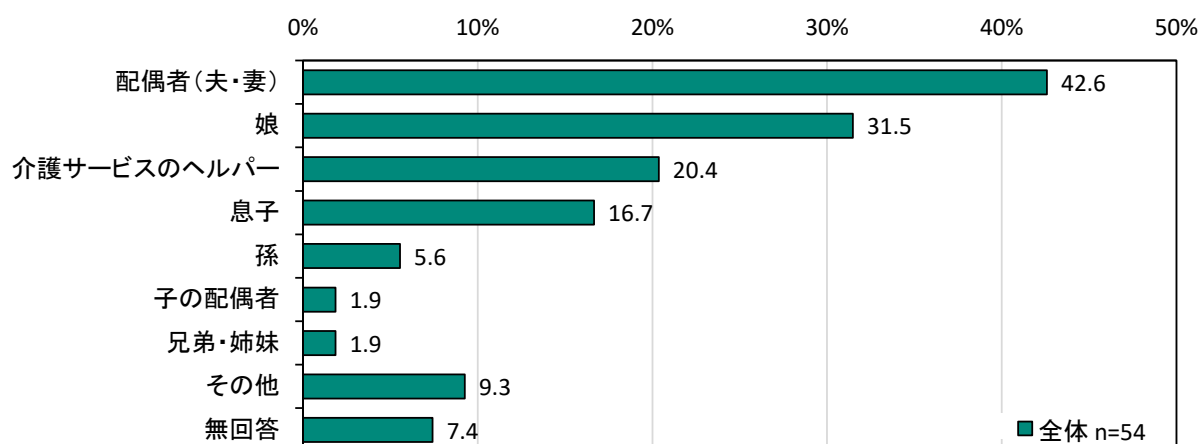


【主な介護者・介助者】

【(2) において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

(2) -② 主にどなたの介護・介助を受けていますか (いくつでも)

主に介護・介助をしている人は、「配偶者(夫・妻)」が42.6%で最も高く、次いで「娘」が31.5%、「介護サービスのヘルパー」が20.4%となっている。

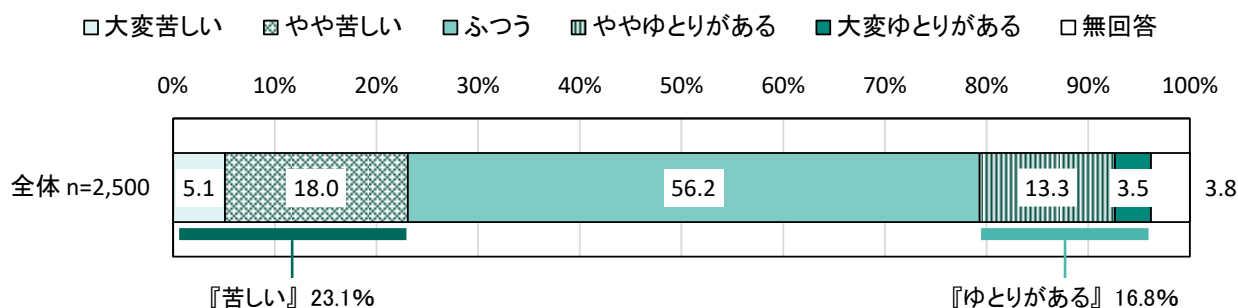


Ⅱ. 集計結果

【経済的状況】

（３）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（１つのみ）

経済的にみた現在の暮らしの状況は、「ふつう」が56.2%、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』が23.1%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた『ゆとりがある』が16.8%となっている。



■家族構成別

家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」の『苦しい』が他の家族構成と比較して低くなっている。

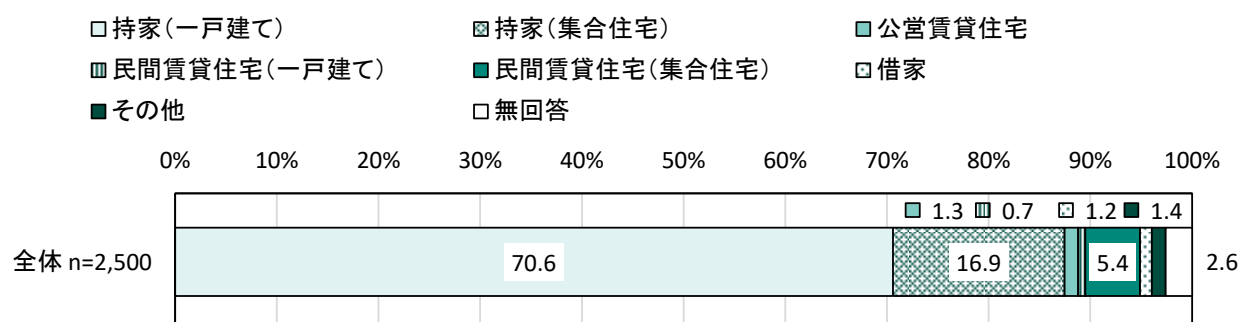
区分		回答者数 (件)	大変 苦しい	やや 苦しい	ふつ う	やや ゆとり がある	大変 ゆとり がある	無 回 答
全体		2,500	5.1	18.0	<u>56.2</u>	13.3	3.5	3.8
家族 構 成 別	1人暮らし	447	7.4	20.8	<u>50.8</u>	13.2	3.6	4.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	3.7	15.5	<u>58.5</u>	15.2	3.7	3.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	2.0	17.2	<u>60.3</u>	13.9	5.3	1.3
	息子・娘との2世帯	351	6.6	19.7	<u>57.0</u>	8.3	3.4	5.1
	その他	409	6.4	20.5	<u>54.0</u>	13.2	2.7	3.2

単位: %

【居住形態】

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか(1つのみ)

居住形態は、「持家(一戸建て)」が70.6%で最も高く、次いで「持家(集合住宅)」が16.9%となっている。



■居住地域別

居住地域別にみると、「腰越」では「持家(一戸建て)」、「鎌倉」では「持家(集合住宅)」が全体より10ポイント以上高くなっている。

単位: %

区分	回答者数(件)	持家(一戸建て)	持家(集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	借家	その他	無回答
全体	2,500	70.6	16.9	1.3	0.7	5.4	1.2	1.4	2.6
居住地域別									
大船	507	64.0	8.0	0.0	0.0	4.0	0.0	4.0	20.0
深沢	491	67.3	18.7	0.0	0.8	6.9	1.2	2.0	3.2
玉縄	513	66.2	16.9	5.1	0.8	6.1	1.0	1.2	2.6
鎌倉	483	50.7	36.6	1.4	0.6	6.0	1.0	1.4	2.3
腰越	506	81.2	6.6	0.0	0.6	5.8	1.4	1.2	3.1

■家族構成別

家族構成別にみると、「1人暮らし」では「民間賃貸住宅(集合住宅)」が全体より10ポイント以上高くなっている。

単位: %

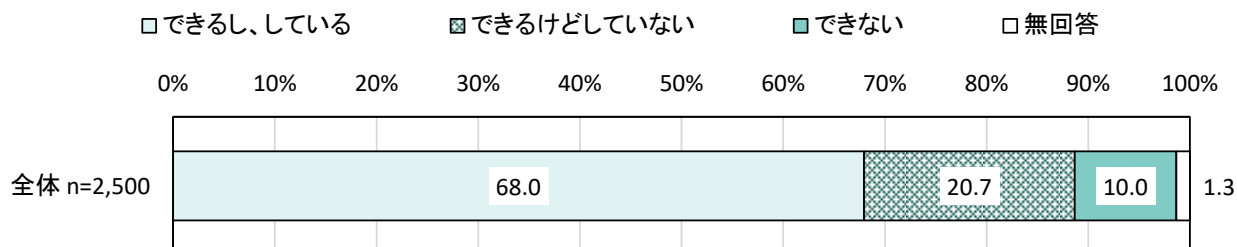
区分	回答者数(件)	持家(一戸建て)	持家(集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	借家	その他	無回答
全体	2,500	70.6	16.9	1.3	0.7	5.4	1.2	1.4	2.6
家族構成別									
1人暮らし	447	56.2	17.2	2.7	1.3	16.1	2.7	0.9	2.9
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	72.6	19.7	0.9	0.6	2.6	0.4	0.8	2.4
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	72.2	17.9	1.3	0.7	5.3	0.7	1.3	0.7
息子・娘との2世帯	351	77.5	12.0	1.1	0.6	3.1	2.6	0.9	2.3
その他	409	74.8	13.2	1.2	0.5	3.2	0.7	3.7	2.7

問2 からだを動かすことについて

【運動機能】

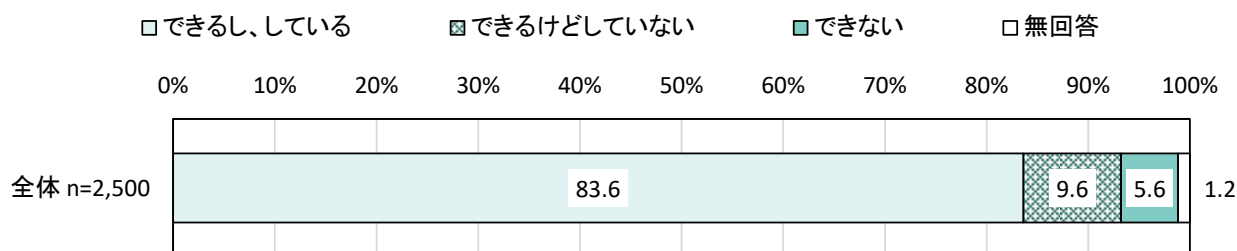
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（1つのみ）

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかは、「できるけどしていない」が20.7%、「できない」が10.0%となっている。



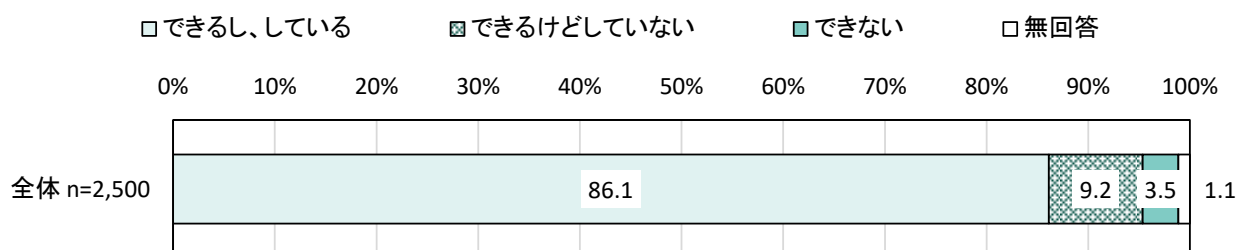
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（1つのみ）

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかは、「できるけどしていない」が9.6%、「できない」が5.6%となっている。



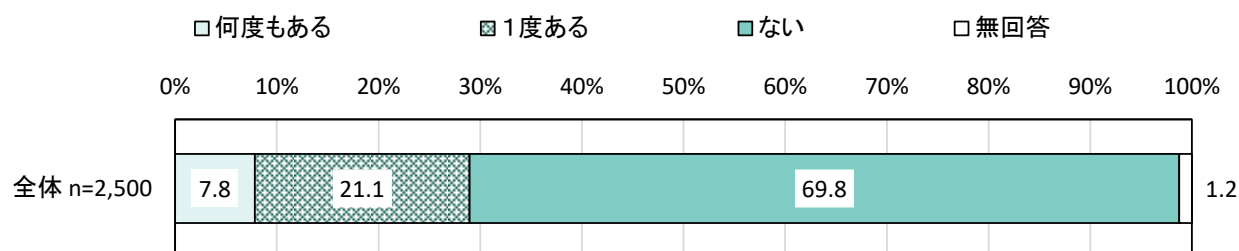
(3) 15分位続けて歩いていますか（1つのみ）

15分位続けて歩いているかは、「できるけどしていない」が9.2%、「できない」が3.5%となっている。



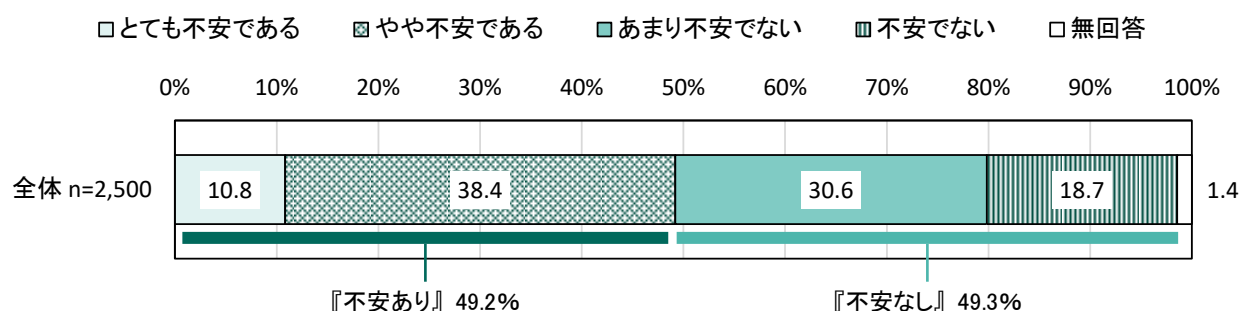
（４）過去１年間に転んだ経験がありますか（１つのみ）

過去１年間に転んだ経験は、「何度もある」が7.8%、「１度ある」が21.1%となっている。



（５）転倒に対する不安は大きいですか（１つのみ）

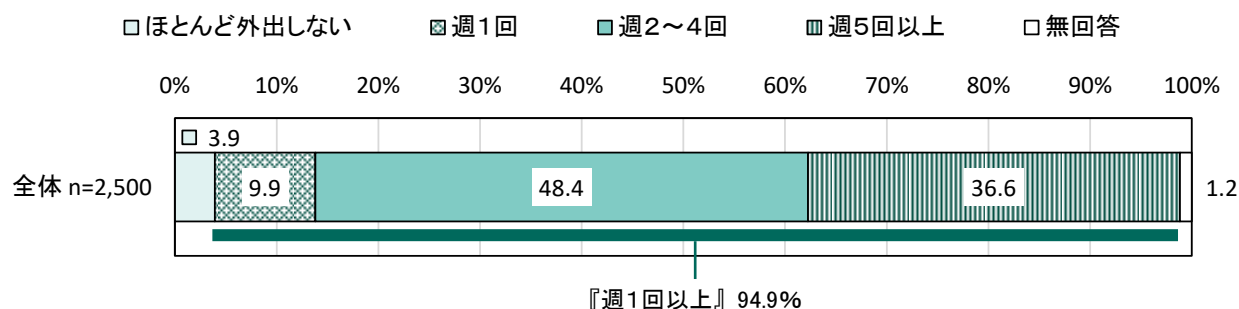
転倒に対する不安は、「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた『不安あり』が49.2%、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせた『不安なし』が49.3%となっている。



【閉じこもり傾向】

（６）週に１回以上は外出していますか（１つのみ）

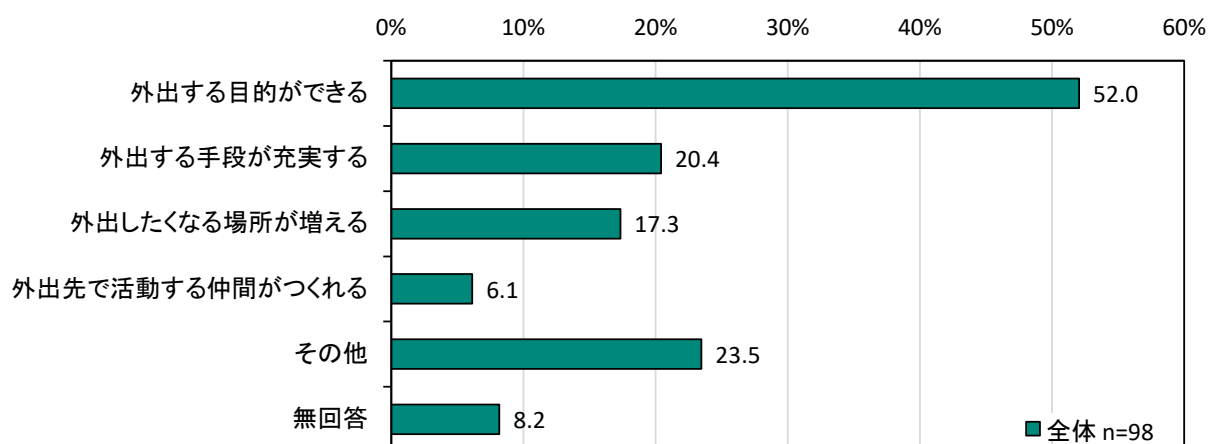
１週間の外出頻度は、「週２～４回」が48.4%で最も高く、次いで「週５回以上」が36.6%、「週１回」が9.9%となっており、『週１回以上』外出する割合は94.9%となっている。



【(6) において「ほとんど外出しない」の方のみ】

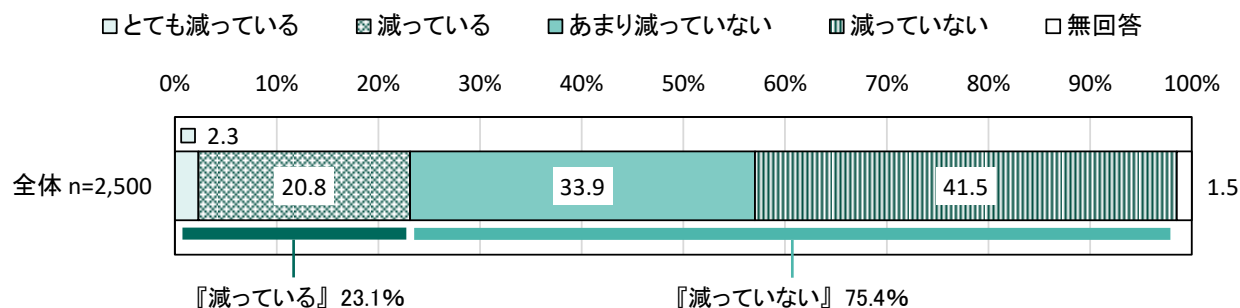
(6) - ① どのような取組があれば、外出の頻度が上がると考えますか (いくつでも)

外出の頻度が上がる取組は、「外出する目的ができる」が 52.0%で最も高く、次いで「外出する手段が充実する」が 20.4%、「外出したくなる場所が増える」が 17.3%となっている。



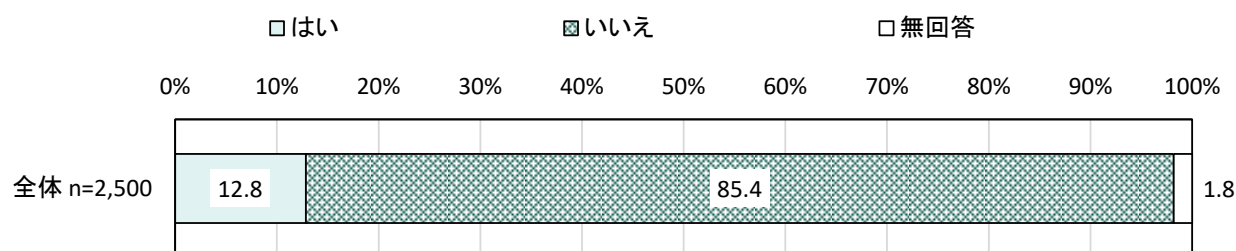
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (1つのみ)

昨年と比べて外出の回数は、「とても減っている」と「減っている」を合わせた『減っている』が 23.1%、「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた『減っていない』が 75.4%となっている。

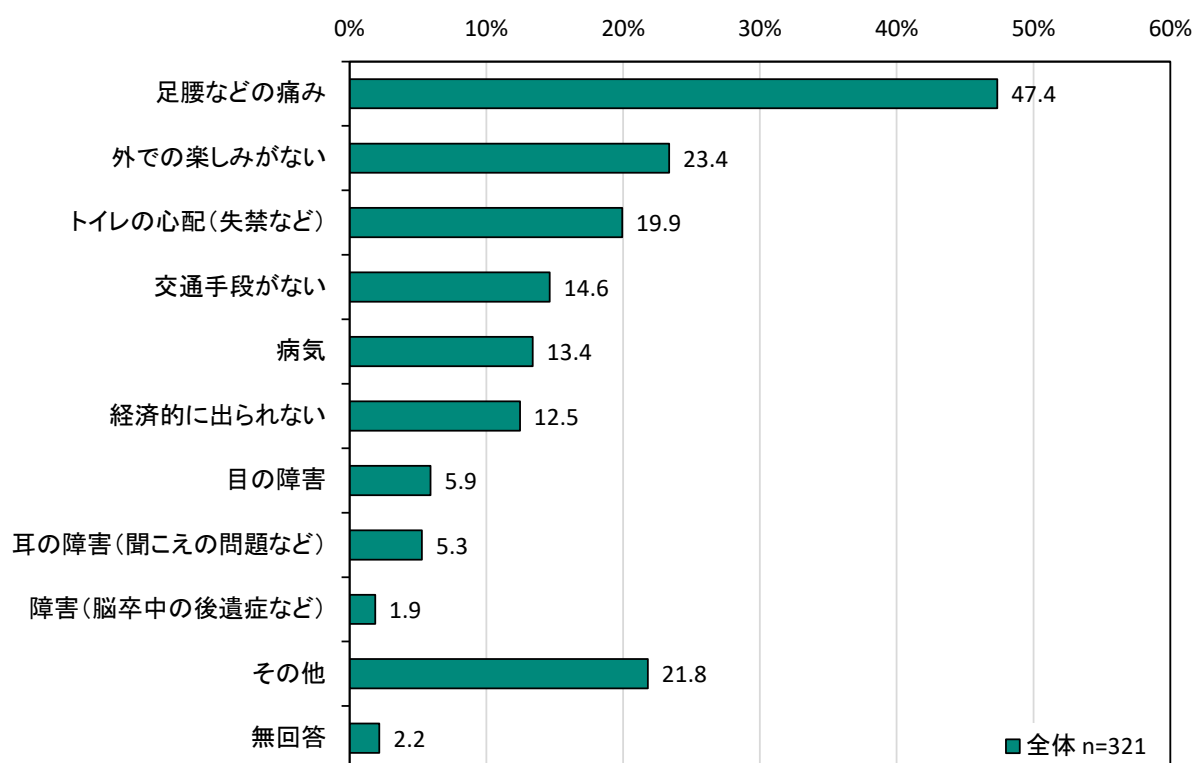


(8) 外出を控えていますか（1つのみ）

外出を控えているかは、「はい」が12.8%、「いいえ」が85.4%となっている。

**【(8) で「はい」(外出を控えている)の方のみ】****(8) - ① 外出を控えている理由は、次のどれですか（いくつでも）**

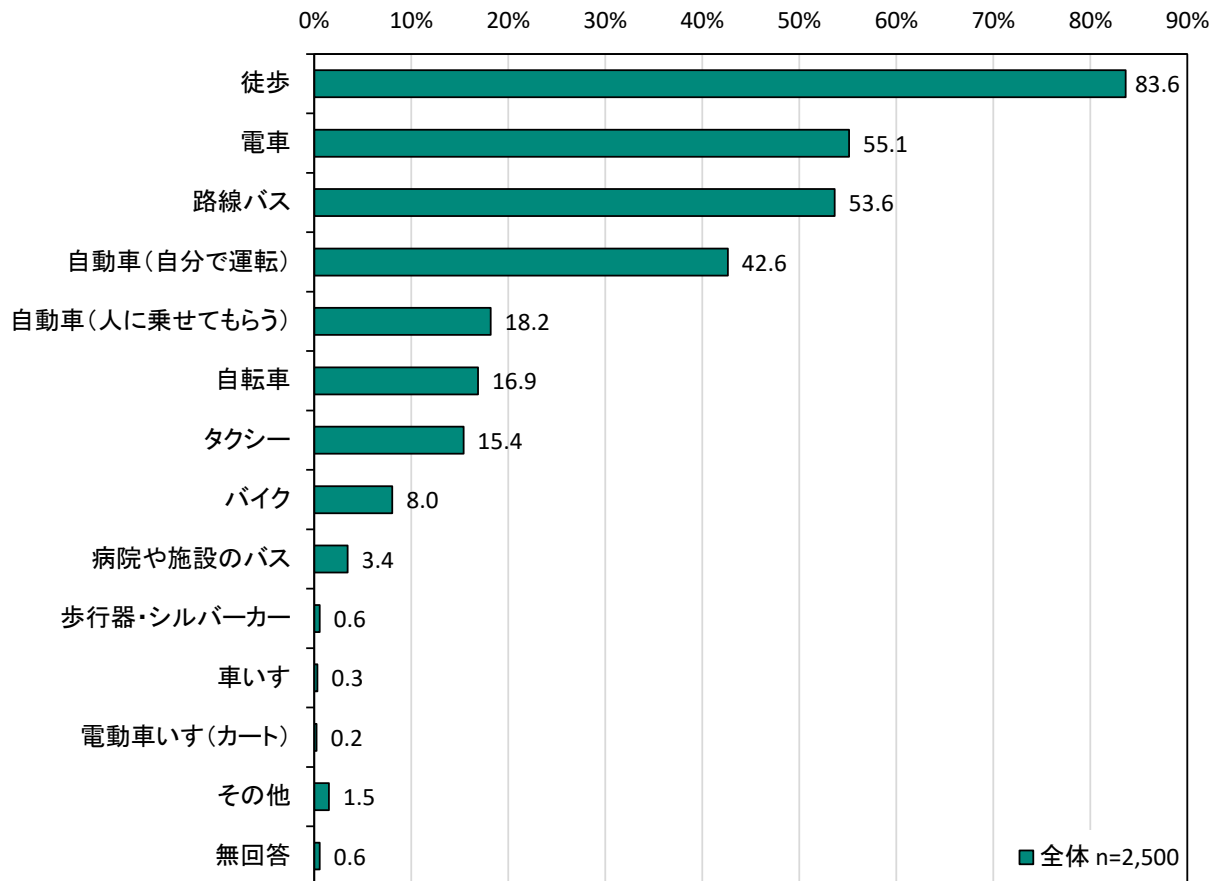
外出を控えている理由は、「足腰などの痛み」が47.4%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」が23.4%、「トイレの心配（失禁など）」が19.9%となっている。また、「その他」の割合も高く、具体的な意見をみると、主に「介護・介助」が挙げられる。



【移動手段】

(9) 外出する際の移動手段はなんですか（いくつでも）

外出する際の移動手段は、「徒歩」が83.6%で最も高く、次いで「電車」が55.1%、「路線バス」が53.6%となっている。



■居住地域別

居住地域別にみると、「玉縄」、「鎌倉」では「路線バス」が全体より10ポイント以上高く、「腰越」では「徒歩」、「自転車」が全体より5ポイント以上高くなっている。

単位: %

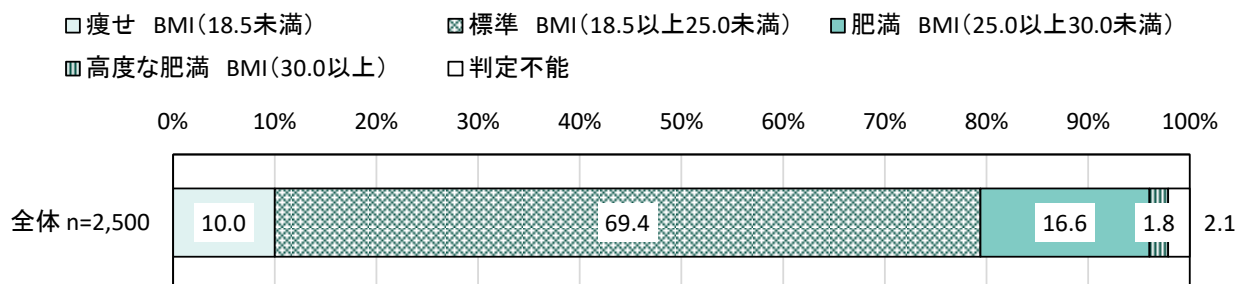
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・ シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全体	2,500	83.6	16.9	8.0	42.6	18.2	55.1	53.6	3.4	0.3	0.2	0.6	15.4	1.5	0.6
居住地域別															
大船	507	64.0	28.0	0.0	16.0	20.0	44.0	44.0	0.0	4.0	4.0	0.0	20.0	0.0	8.0
深沢	491	87.0	19.7	6.5	37.5	14.0	58.4	48.7	3.6	0.2	0.0	1.0	13.0	0.4	0.8
玉縄	513	79.8	15.9	10.2	44.8	18.3	48.3	65.8	2.6	0.4	0.0	0.8	16.5	3.1	0.6
鎌倉	483	83.2	13.3	7.8	40.7	20.7	52.2	64.3	3.7	0.2	0.4	0.6	18.3	1.0	0.4
腰越	506	88.8	24.8	10.1	38.3	17.6	56.5	45.5	3.7	0.4	0.4	0.4	15.7	0.4	0.2

問3 食べることについて

【低栄養の傾向】

（１）身長・体重（数字をご記入ください）

身長・体重からBMIを算出し肥満度をみると、「標準 BMI（18.5以上25.0未満）」が69.4%で最も高く、次いで「肥満 BMI（25.0以上30.0未満）」が16.6%、「痩せ BMI（18.5未満）」が10.0%となっている。



【BMI（体格指数）】

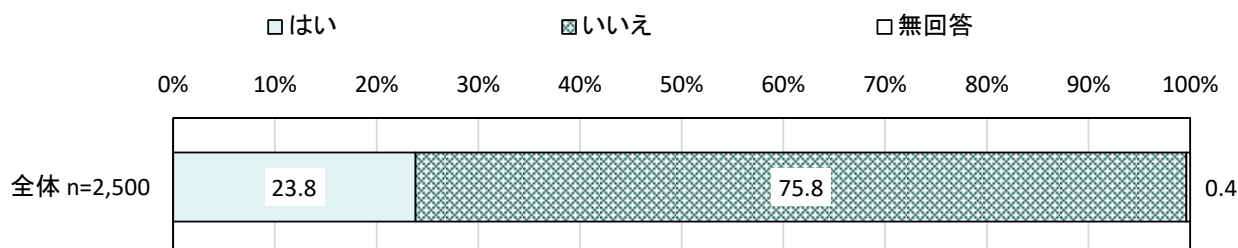
BMI：体重と身長の関係から算出される肥満度を示す体格指数

⇒ $BMI = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)}$ が 18.5 未満の場合、低栄養が疑われる。

【口腔機能の傾向・嚥下機能の傾向】

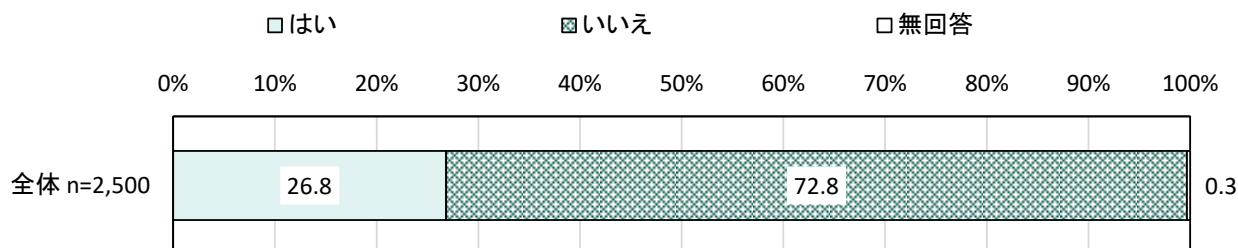
（２）半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（１つのみ）

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかは、「はい」が23.8%、「いいえ」が75.8%となっている。



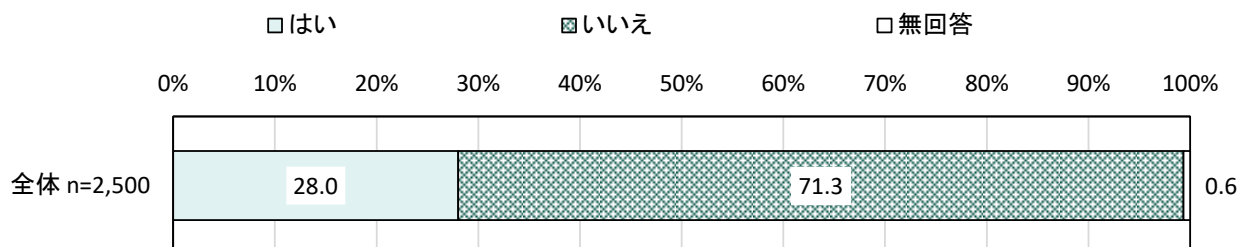
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか（1つのみ）

お茶や汁物等でむせることがあるかは、「はい」が26.8%、「いいえ」が72.8%となっている。



(4) 口の渇きが気になりますか（1つのみ）

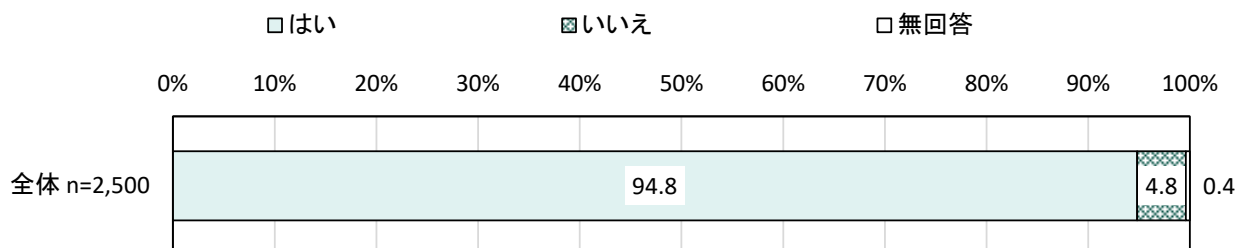
口の渇きが気になるかは、「はい」が28.0%、「いいえ」が71.3%となっている。



【口腔ケア】

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（1つのみ）

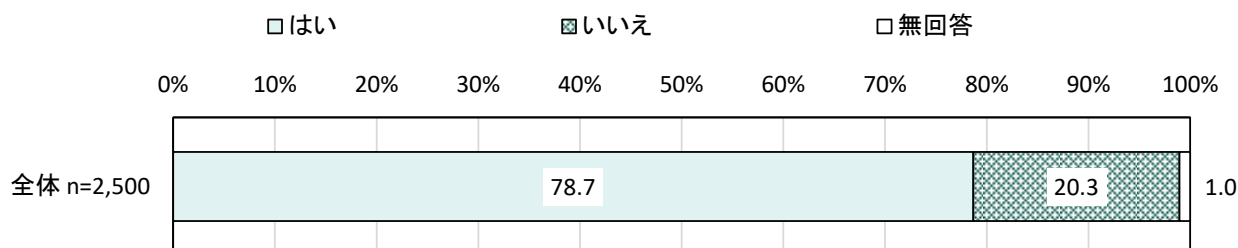
歯磨きを毎日しているかは、「はい」が94.8%、「いいえ」が4.8%となっている。



【咬合状態】

(6) 噛み合わせは良いですか (1つのみ)

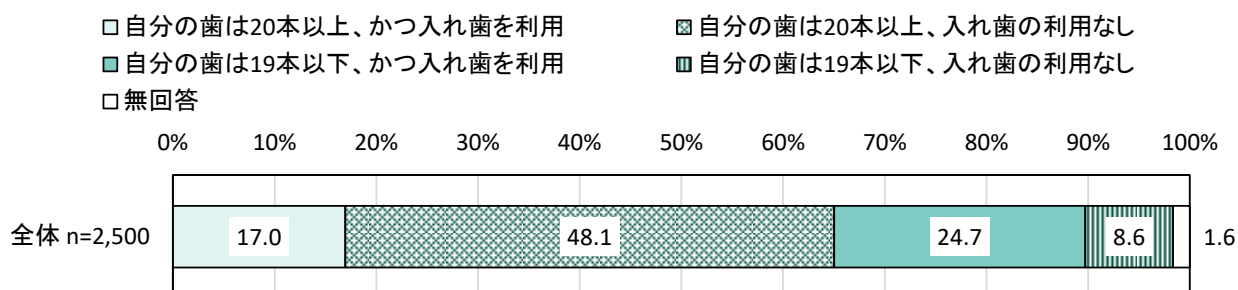
噛み合わせは良いかは、「はい」が78.7%、「いいえ」が20.3%となっている。



【義歯の有無と歯の状態】

(7) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です) (1つのみ)

歯の数と入れ歯の利用状況は、「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 48.1%で最も高く、次いで「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 24.7%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 17.0%となっている。

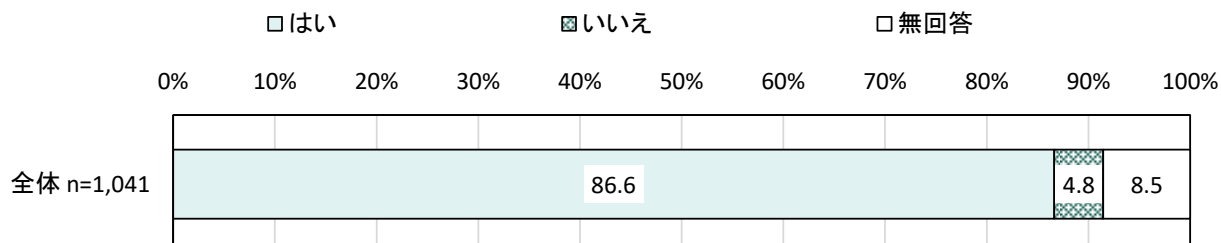


【義歯の管理】

【(7)で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

(7) - ① 毎日入れ歯の手入れをしていますか (1つのみ)

毎日入れ歯の手入れをしているかは、「はい」が86.6%、「いいえ」が4.8%となっている。

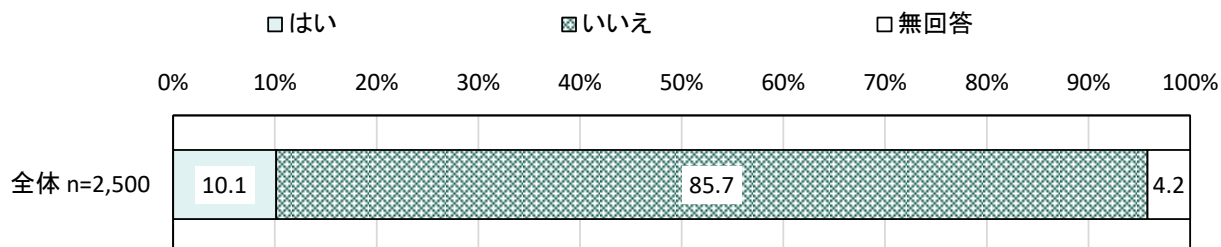


Ⅱ. 集計結果

【低栄養の傾向】

（８）６か月間で２～３kg以上の体重減少がありましたか（１つのみ）

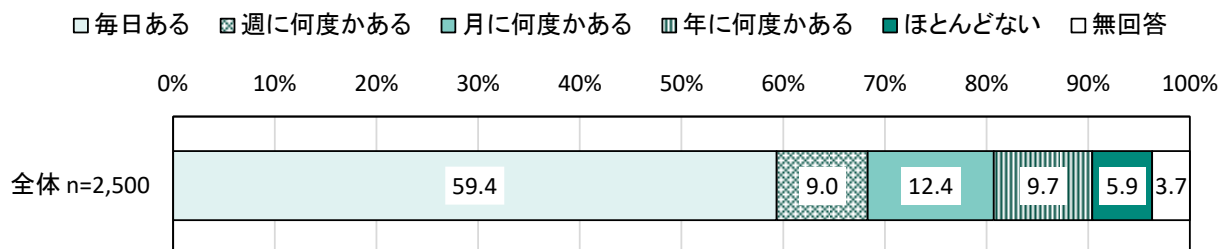
６か月間で２～３kg以上の体重減少があったかは、「はい」が 10.1%、「いいえ」が 85.7%となっている。



【孤食の状況】

（９）どなたかと食事をともにする機会がありますか（１つのみ）

誰かと食事をともにする機会は、「毎日ある」が 59.4%で最も高く、次いで「月に何度かある」が 12.4%、「年に何度かある」が 9.7%となっている。

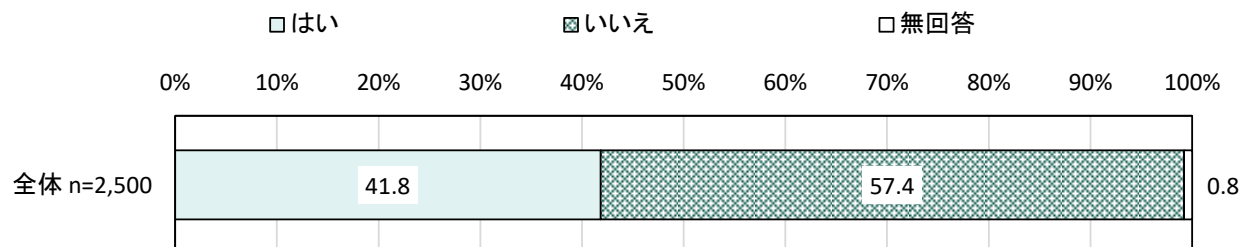


問4 毎日の生活について

【認知機能の低下】

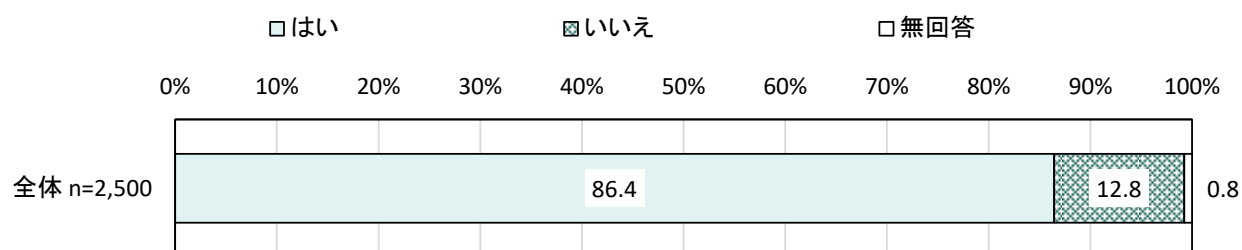
(1) 物忘れが多いと感じますか（1つのみ）

物忘れが多いと感じるかは、「はい」が41.8%、「いいえ」が57.4%となっている。



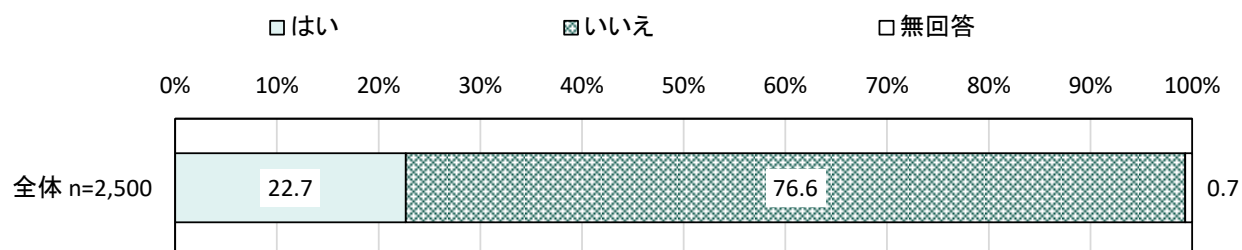
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（1つのみ）

自分で電話番号を調べて電話をかけるかは、「はい」が86.4%、「いいえ」が12.8%となっている。



(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか（1つのみ）

今日が何月何日かわからない時があるかは、「はい」が22.7%、「いいえ」が76.6%となっている。

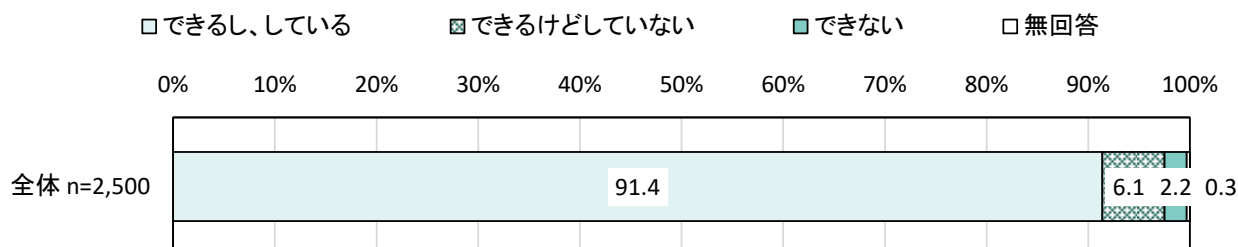


Ⅱ. 集計結果

【IADLの低下】

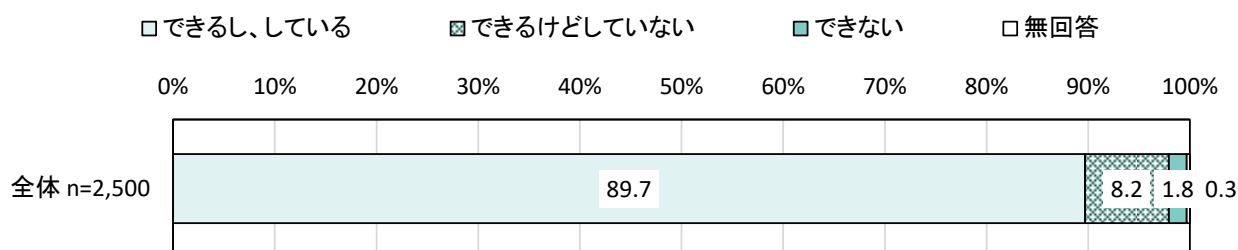
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（1つのみ）

バスや電車を使って1人で外出しているかは、「できるけどしていない」が6.1%、「できない」が2.2%となっている。



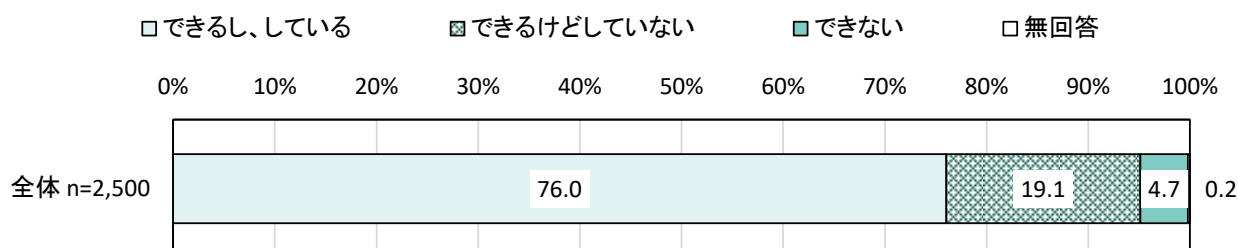
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか（1つのみ）

自分で食品・日用品の買物をしているかは、「できるけどしていない」が8.2%、「できない」が1.8%となっている。



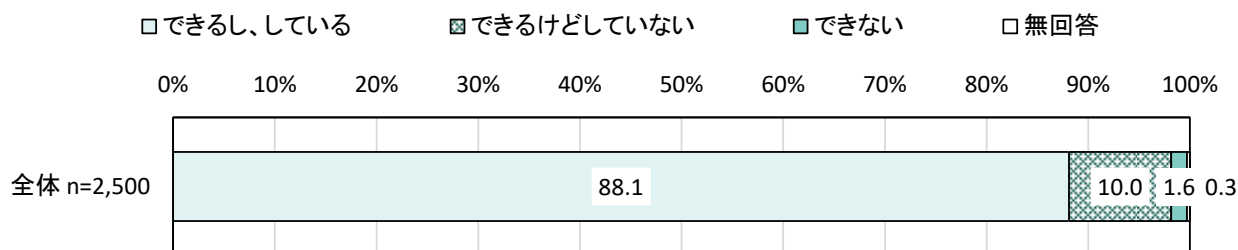
(6) 自分で食事の用意をしていますか（1つのみ）

自分で食事の用意をしているかは、「できるけどしていない」が19.1%、「できない」が4.7%となっている。

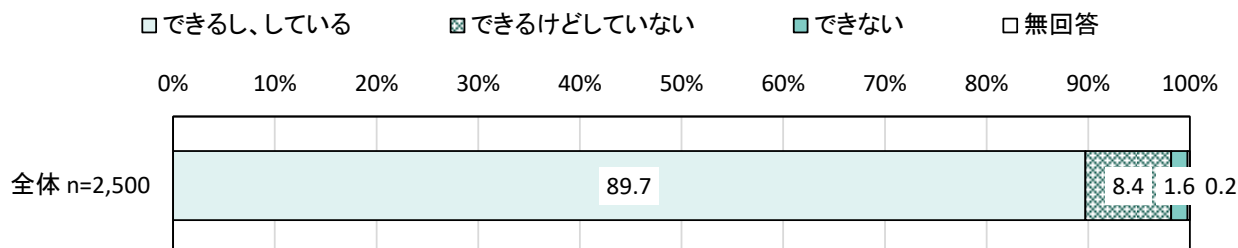


(7) 自分で請求書の支払いをしていますか（1つのみ）

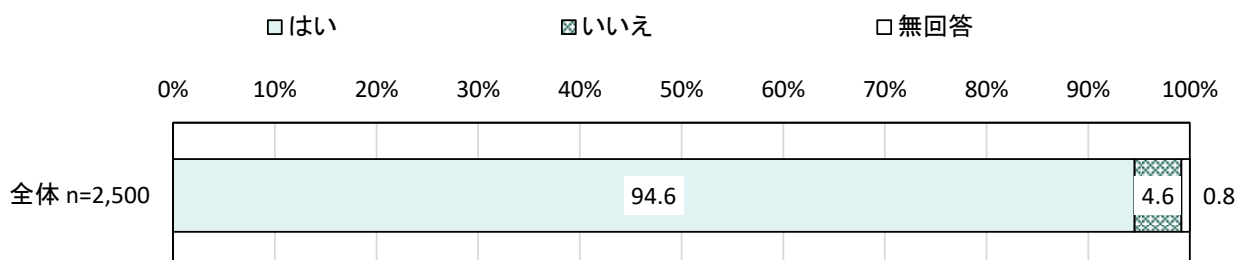
自分で請求書の支払いをしているかは、「できるけどしていない」が10.0%、「できない」が1.6%となっている。

**(8) 自分で預貯金のおし入れをしていますか（1つのみ）**

自分で預貯金のおし入れをしているかは、「できるけどしていない」が8.4%、「できない」が1.6%となっている。

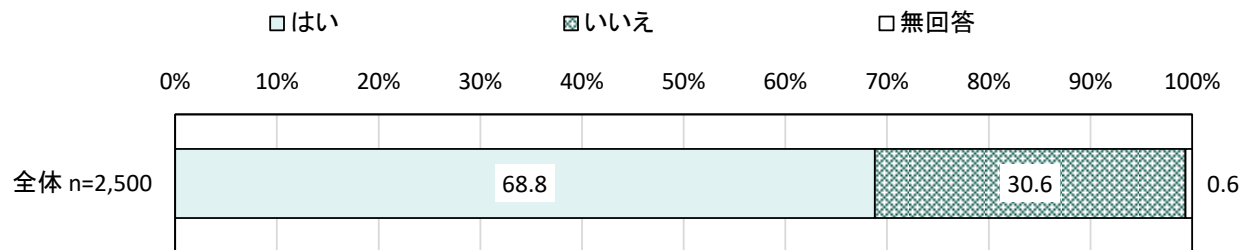
**【知的能動性の低下・他者との関わり】****(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（1つのみ）**

年金などの書類が書けるかは、「はい」が94.6%、「いいえ」が4.6%となっている。



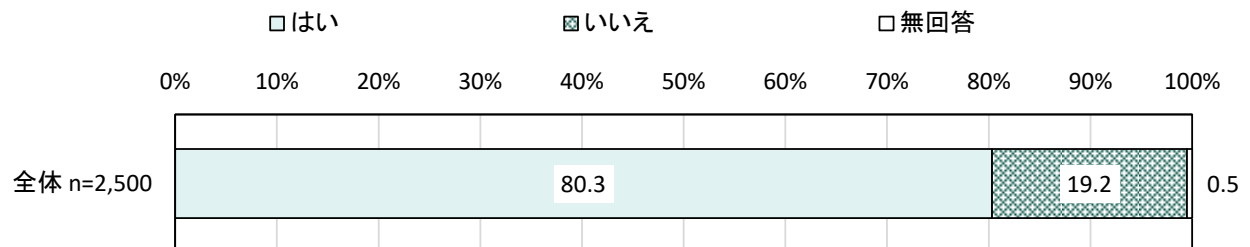
(10) 新聞を読んでいますか（1つのみ）

新聞を読んでいるかは、「はい」が68.8%、「いいえ」が30.6%となっている。



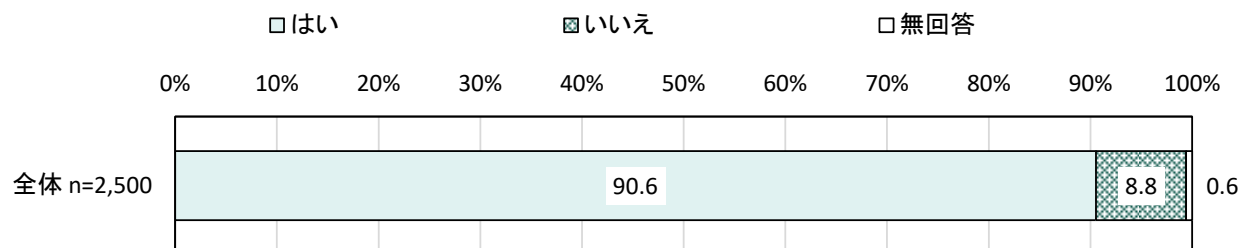
(11) 本や雑誌を読んでいますか（1つのみ）

本や雑誌を読んでいるかは、「はい」が80.3%、「いいえ」が19.2%となっている。



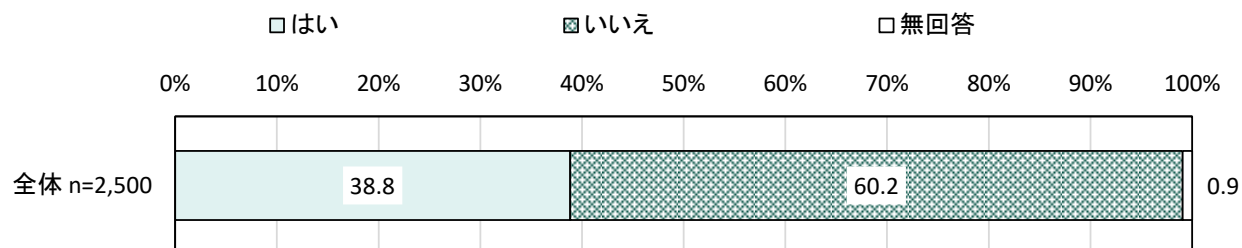
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか（1つのみ）

健康についての記事や番組に関心があるかは、「はい」が90.6%、「いいえ」が8.8%となっている。

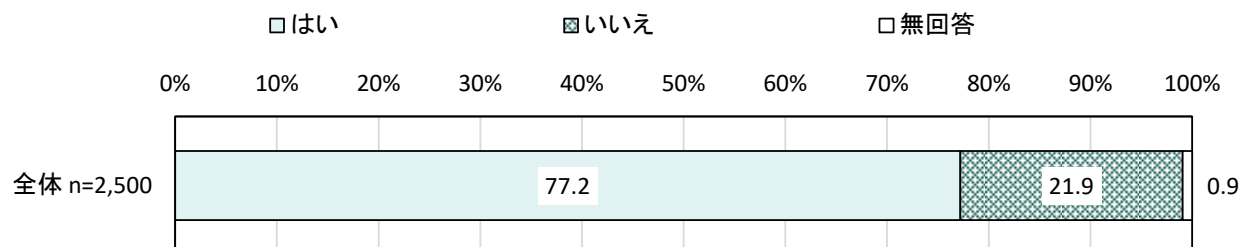


(13) 友人の家を訪ねていますか（1つのみ）

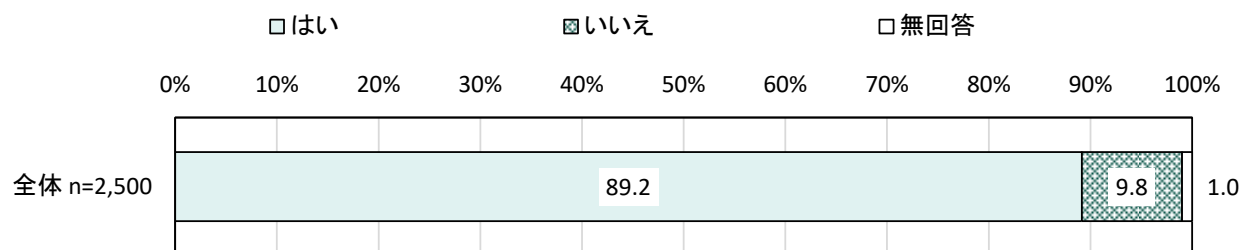
友人の家を訪ねているかは、「はい」が38.8%、「いいえ」が60.2%となっている。

**(14) 家族や友人の相談にのっていますか（1つのみ）**

家族や友人の相談にのっているかは、「はい」が77.2%、「いいえ」が21.9%となっている。

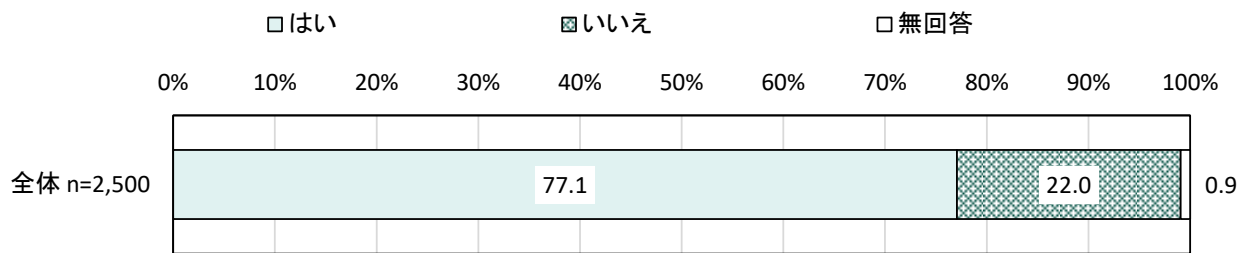
**(15) 病人を見舞うことができますか（1つのみ）**

病人を見舞うことができるかは、「はい」が89.2%、「いいえ」が9.8%となっている。



(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか（1つのみ）

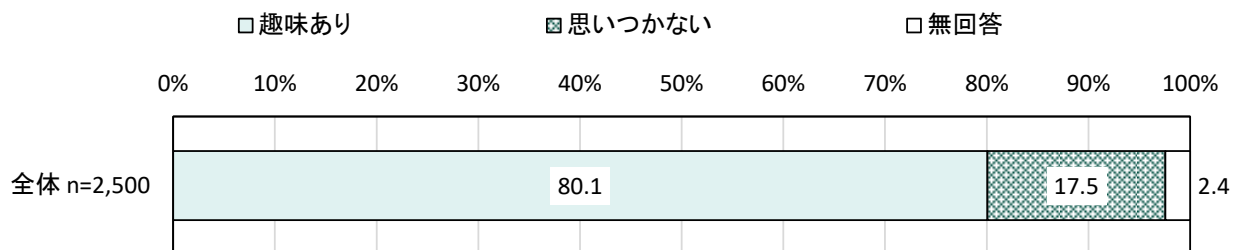
若い人に自分から話しかけることがあるかは、「はい」が77.1%、「いいえ」が22.0%となっている。



【趣味・生きがい】

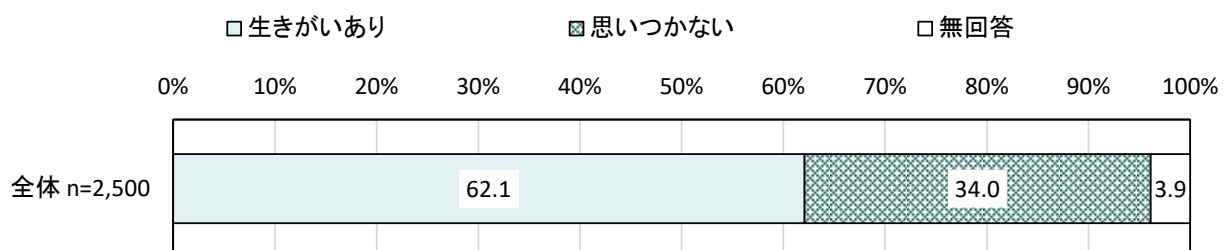
(17) 趣味はありますか（1つのみ）

趣味の有無は、「趣味あり」が80.1%、「思いつかない」が17.5%となっている。



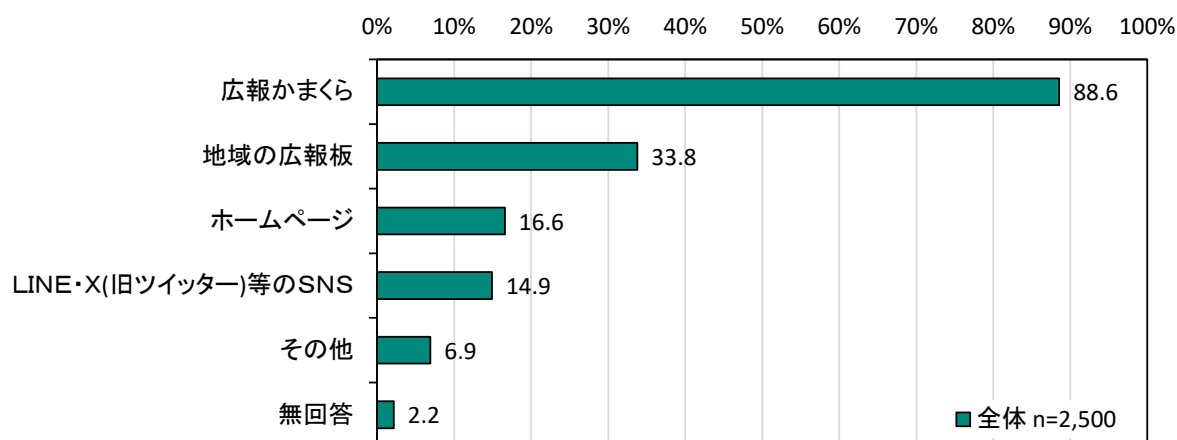
(18) 生きがいはありますか（1つのみ）

生きがいの有無は、「生きがいあり」が62.1%、「思いつかない」が34.0%となっている。



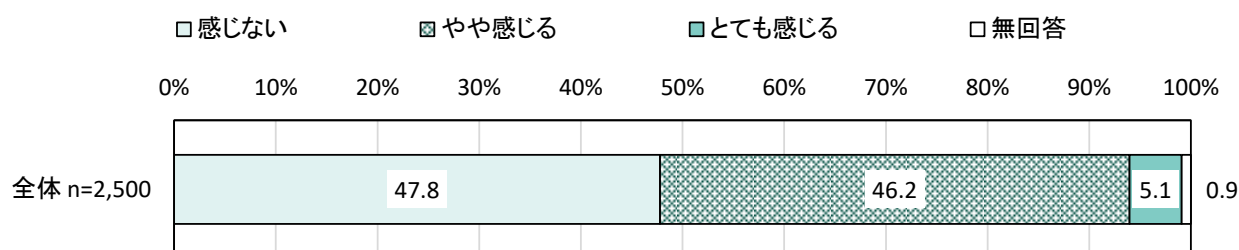
(19) 市の情報（事業や行事、お知らせなど）を何から得ていますか（いくつでも）

市の情報を得る方法は、「広報かまくら」が88.6%で最も高く、次いで「地域の広報板」が33.8%、「ホームページ」が16.6%となっている。



(20) 日常生活で不安や不自由を感じますか（1つのみ）

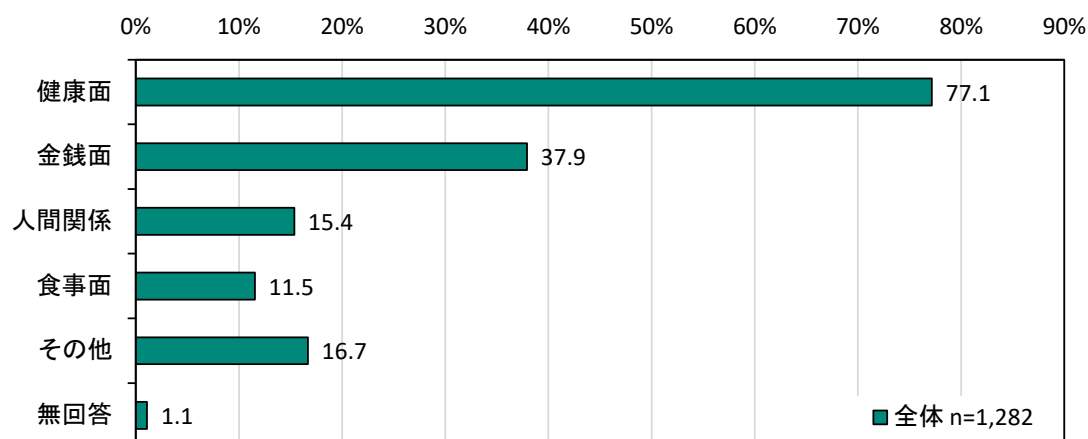
日常生活で不安や不自由を感じるかは、「やや感じる」が46.2%、「とても感じる」が5.1%となっている。



【(20) で「やや感じる」「とても感じる」の方のみ】

(20) - ① どのようなことに不安や不自由を感じますか（いくつでも）

どのような不安や不自由を感じるかは、「健康面」が77.1%で最も高く、次いで「金銭面」が37.9%、「人間関係」が15.4%となっている。



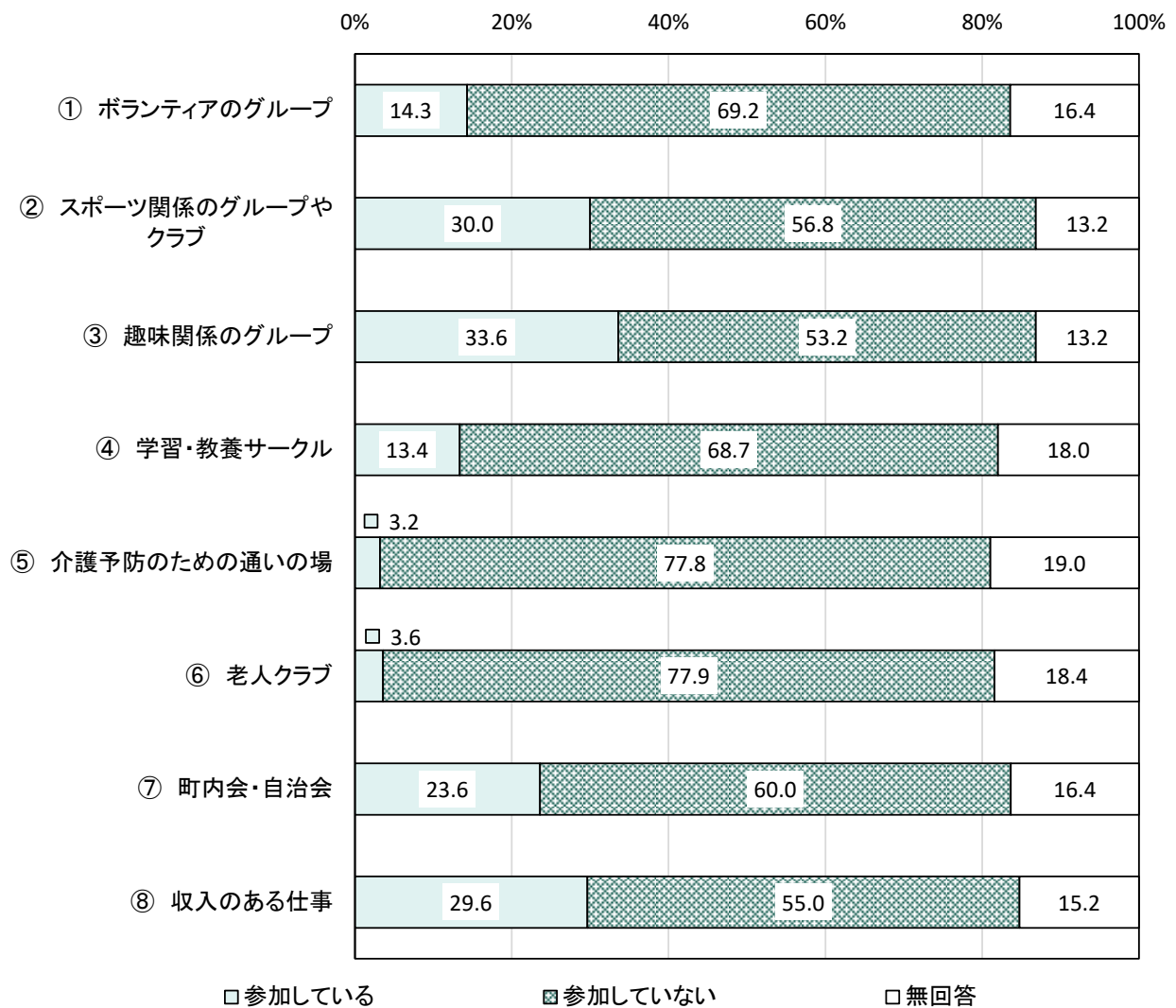
問5 地域での活動について

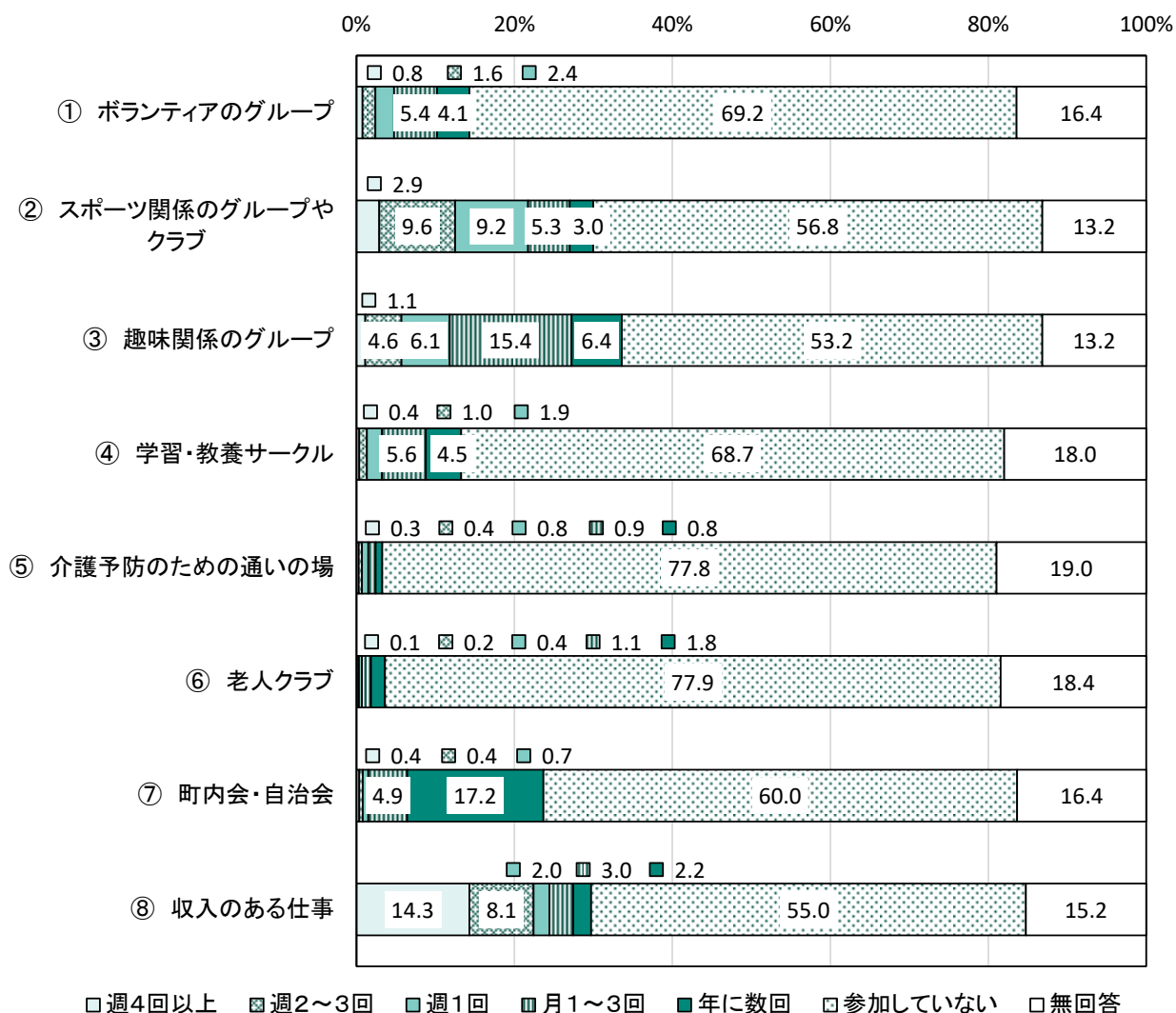
【社会参加活動・就業状況】

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
※①から⑧それぞれに回答してください（それぞれに1つのみ）

参加している割合が高い会・グループは、「③趣味関係のグループ」が 33.6%で最も高く、次いで「②スポーツ関係のグループやクラブ」が 30.0%、「⑧収入のある仕事」が 29.6%となっている。

「週4回以上」の割合が最も高いのは「⑧収入のある仕事」、「週2～3回」、「週1回」の割合が最も高いのは「②スポーツ関係のグループやクラブ」、「月1～3回」の割合が最も高いのは「③趣味関係のグループ」、「年に数回」の割合が最も高いのは「⑦町内会・自治会」となっている。

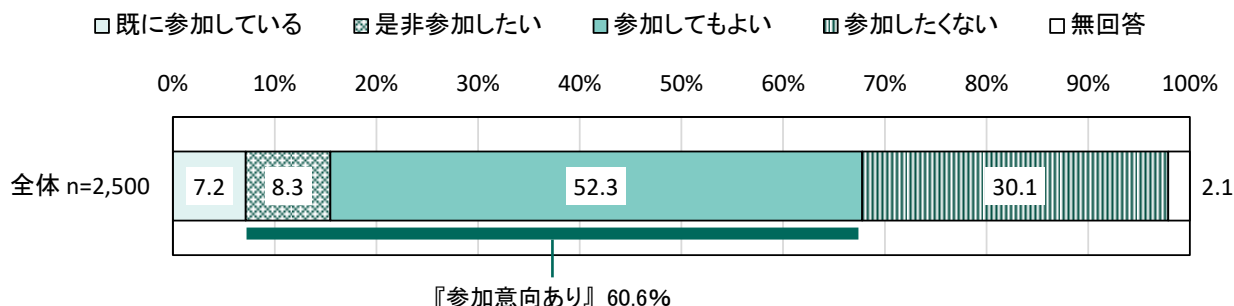




【地域づくりへの参加意向】

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (1つのみ)

参加者としての健康づくり活動や趣味等のグループ活動への参加意向は、「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた『参加意向あり』は 60.6%、「既に参加している」(7.2%) と合わせると 67.8%となっている。



Ⅱ. 集計結果

■居住地域別

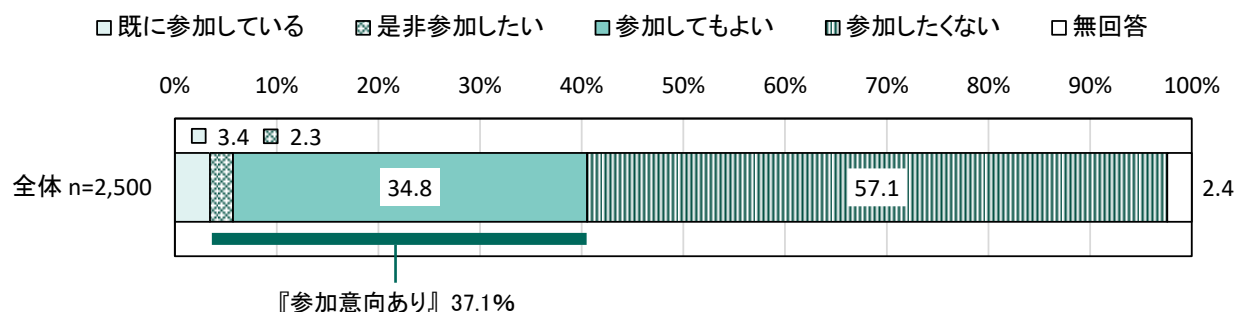
居住地域別にみると、「鎌倉」では「参加したくない」が他の居住地域と比較して高くなっている。

単位：%

区分		回答者数 (件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体		2,500	7.2	8.3	52.3	30.1	2.1
居住地域別	大船	507	4.0	4.0	48.0	32.0	12.0
	深沢	491	6.1	10.1	52.9	29.6	1.4
	玉縄	513	7.5	8.4	54.0	27.9	2.2
	鎌倉	483	8.0	7.4	47.2	35.1	2.3
	腰越	506	5.0	7.2	54.7	30.4	2.7

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（1つのみ）

企画・運営としての健康づくり活動や趣味等のグループ活動への参加意向は、「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた『参加意向あり』は37.1%、「既に参加している」（3.4%）と合わせると40.5%となっている。



■居住地域別

居住地域別にみると、「大船」では『参加意向あり』が他の居住地域と比較して低くなっている。
 なお、「参加したくない」はすべての居住地域で5割以上となっている。

単位：%

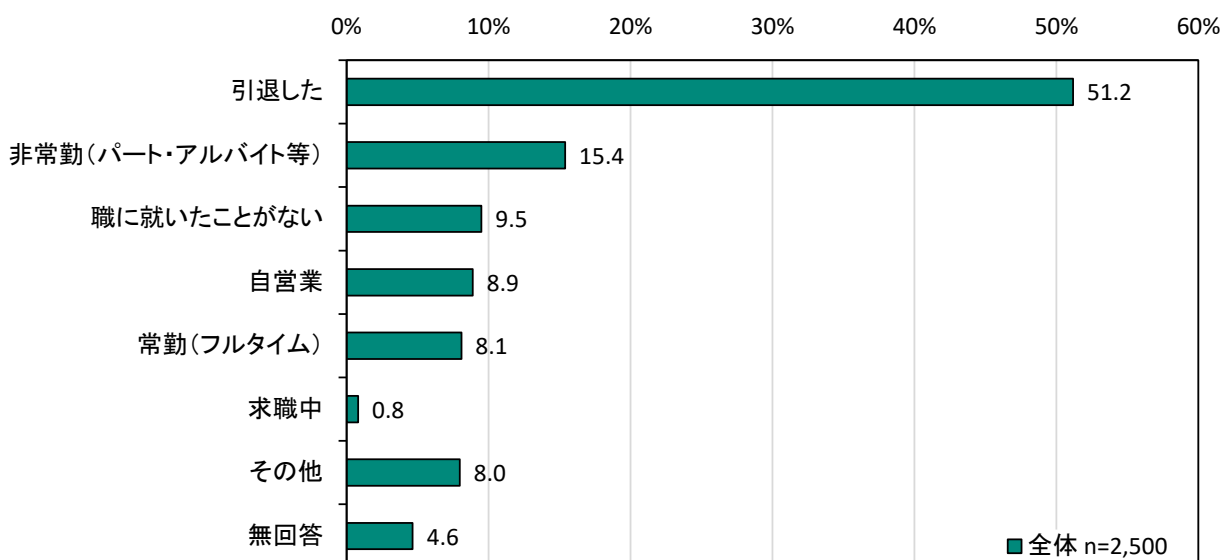
区分		回答者数 (件)	既に参加している	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	無回答
全体		2,500	3.4	2.3	34.8	<u>57.1</u>	2.4
居住地域別	大船	507	0.0	0.0	32.0	<u>56.0</u>	12.0
	深沢	491	3.0	2.8	36.1	<u>56.4</u>	1.8
	玉縄	513	4.3	1.6	37.3	<u>54.0</u>	2.9
	鎌倉	483	3.9	1.8	31.6	<u>60.8</u>	1.9
	腰越	506	3.1	3.1	31.1	<u>59.8</u>	2.9

問6 就労について

【就業状況】

（１）現在のあなたの就労状態はどれですか（いくつでも）

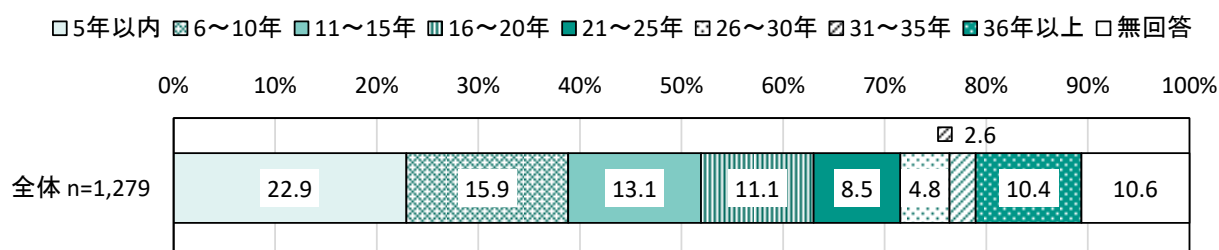
現在の就労状態は、「引退した」が51.2%で最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が15.4%、「職に就いたことがない」が9.5%となっている。



【（１）で「引退した」の方のみ】

（１）－① あなたはいつ引退しましたか（１つのみ、年数は数字で記入）

引退後の年数は、「５年以内」が22.9%で最も高く、次いで「６～１０年」が15.9%、「１１～１５年」が13.1%となっている。

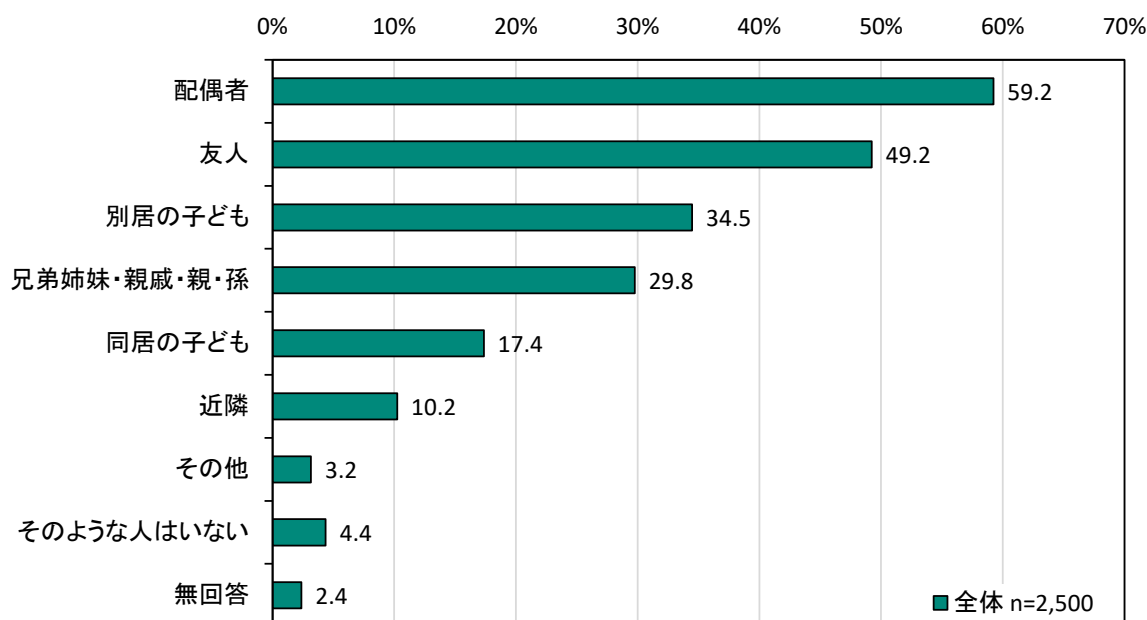


問7 たすけあいについて

【助け合いの状況】

（１）あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（いくつでも）

心配事や愚痴を聞いてくれる人は、「配偶者」が59.2%で最も高く、次いで「友人」が49.2%、「別居の子ども」が34.5%となっている。



■家族構成別

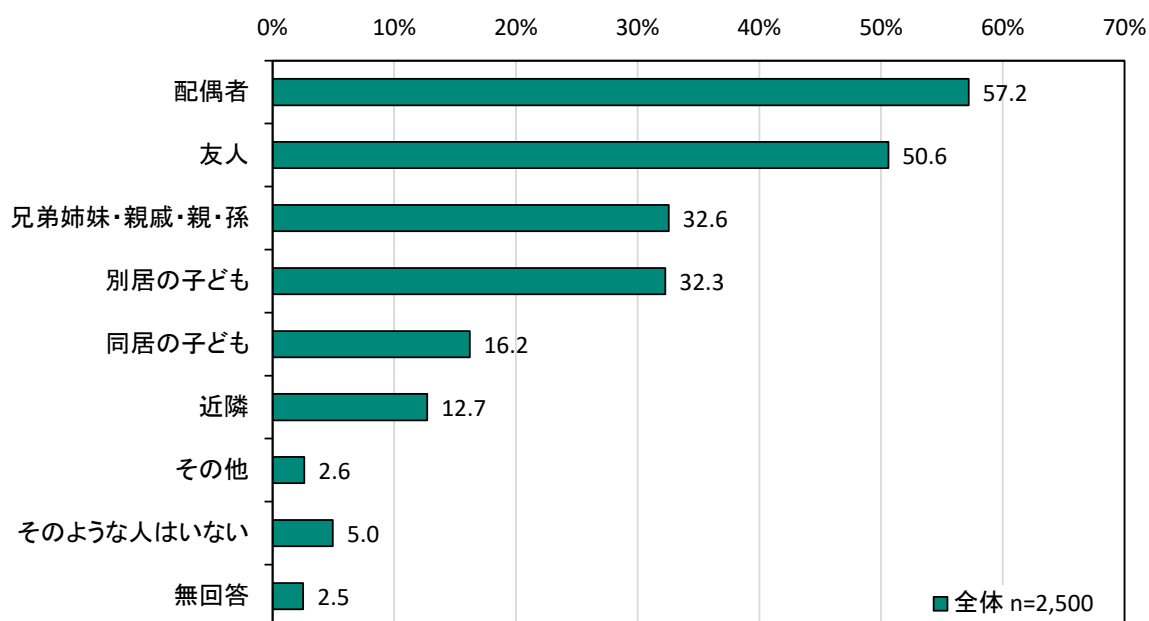
家族構成別にみると、「1人暮らし」では「友人」、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「配偶者」、「息子・娘との2世帯」では「同居の子ども」が最も高くなっている。

単位: %

区分		回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
全体		2,500	59.2	17.4	34.5	29.8	10.2	49.2	3.2	4.4	2.4
家族構成別	1人暮らし	447	2.7	1.1	41.2	37.4	20.1	60.0	3.8	10.5	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	83.8	2.7	41.8	27.3	8.1	46.9	2.6	2.4	2.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	86.1	5.3	25.2	15.2	5.3	45.0	2.0	4.0	0.7
	息子・娘との2世帯	351	52.7	61.8	21.9	27.4	8.3	44.7	1.7	4.3	2.3
	その他	409	50.9	40.3	22.2	35.5	8.8	49.4	5.9	3.4	3.2

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（いくつでも）

心配事や愚痴を聞いてあげる人は、「配偶者」が57.2%で最も高く、次いで「友人」が50.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が32.6%となっている。



■家族構成別

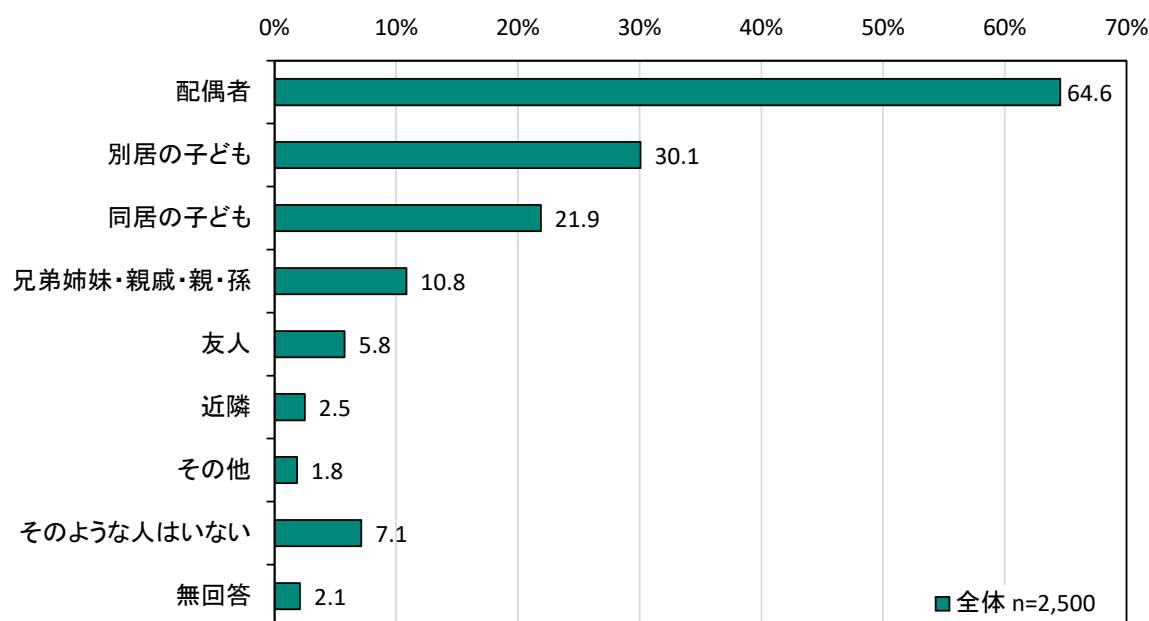
家族構成別にみると、「1人暮らし」では「友人」、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「配偶者」、「息子・娘との2世帯」では「同居の子ども」が最も高くなっている。

単位: %

区分		回答者数 (件)	配偶者	同居の 子ども	別居の 子ども	親・兄弟 姉妹・ 親戚・	近隣	友人	その他	ない その ような 人はい	無 回答
全体		2,500	57.2	16.2	32.3	32.6	12.7	50.6	2.6	5.0	2.5
家族 構成 別	1人暮らし	447	2.0	0.7	30.9	38.5	23.3	61.7	3.6	11.6	2.9
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	81.6	2.7	39.8	30.7	11.3	48.1	2.2	3.0	2.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	82.1	5.3	29.8	21.9	6.0	45.7	1.3	2.6	1.3
	息子・娘との2世帯	351	49.3	59.0	22.5	29.6	10.8	48.4	1.7	4.6	3.1
	その他	409	49.1	36.7	23.7	38.4	9.3	49.1	3.9	3.9	3.2

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」が64.6%で最も高く、次いで「別居の子ども」が30.1%、「同居の子ども」が21.9%となっている。



■ 家族構成別

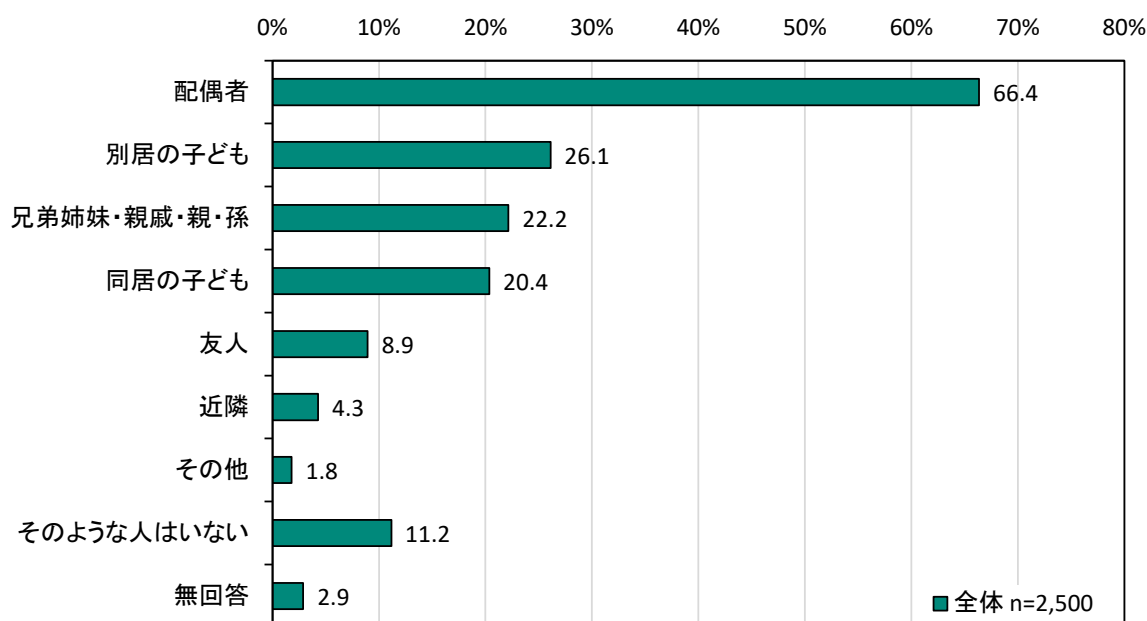
家族構成別にみると、「1人暮らし」では「別居の子ども」、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「配偶者」、「息子・娘との2世帯」では「同居の子ども」が最も高くなっている。

単位: %

区分		回答者数 (件)	配偶者	同居の 子ども	別居の 子ども	親・兄弟 姉妹・ 親戚・ 孫	近隣	友人	その他	ない その よう な 人 は い い	無 回 答
全体		2,500	64.6	21.9	30.1	10.8	2.5	5.8	1.8	7.1	2.1
家族 構 成 別	1人暮らし	447	2.2	1.1	43.8	21.9	7.6	15.7	3.6	29.1	2.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	90.9	2.8	34.2	6.2	1.3	3.3	0.8	2.1	1.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	95.4	10.6	23.2	5.3	2.0	2.6	0.0	0.7	0.7
	息子・娘との2世帯	351	57.0	78.1	19.1	8.5	1.4	3.4	1.7	1.1	2.6
	その他	409	57.0	51.8	16.6	16.1	1.2	4.6	3.7	4.4	2.9

(4) 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

看病や世話をしあける人は、「配偶者」が66.4%で最も高く、次いで「別居の子ども」が26.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が22.2%となっている。



■ 家族構成別

家族構成別にみると、「1人暮らし」では「そのような人はいない」、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「配偶者」、「息子・娘との2世帯」では「同居の子ども」が最も高くなっている。

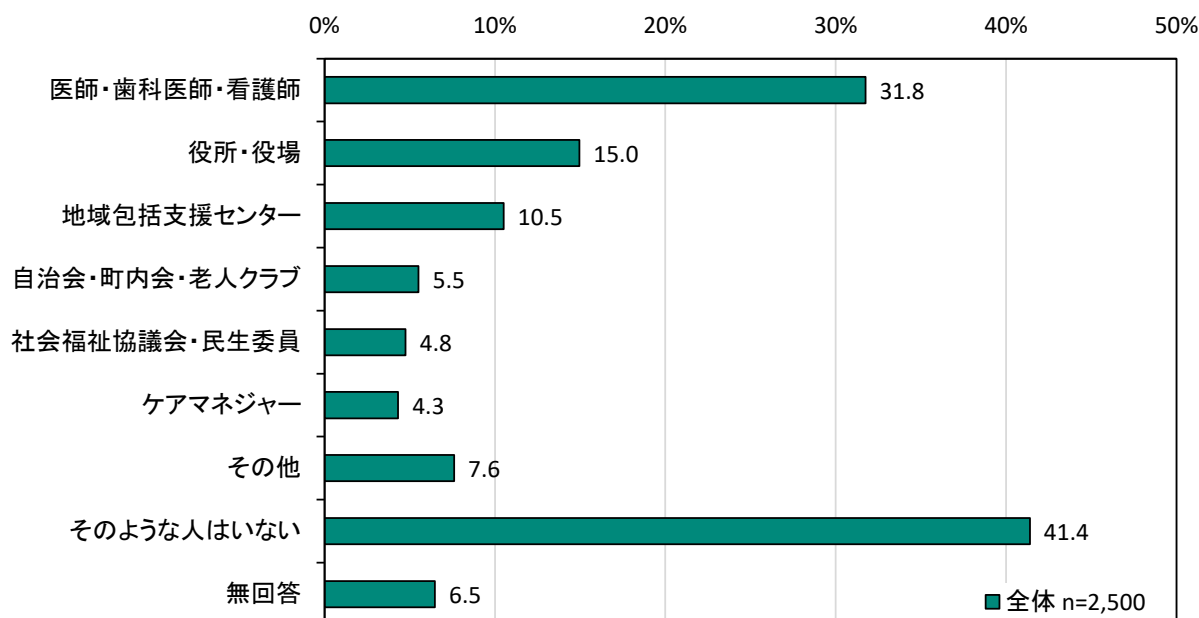
単位: %

区分		回答者数 (件)	配偶者	同居の 子ども	別居の 子ども	親・兄弟 姉妹・ 親戚・	近隣	友人	その他	ない その ような 人はい	無 回答
全体		2,500	66.4	20.4	26.1	22.2	4.3	8.9	1.8	11.2	2.9
家族 構成 別	1人暮らし	447	2.9	0.9	27.3	26.8	10.5	19.9	2.7	38.5	4.9
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	93.5	2.4	32.1	19.3	2.8	6.2	0.7	3.7	1.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	93.4	9.9	19.9	21.2	2.6	7.3	0.0	3.3	2.0
	息子・娘との2世帯	351	58.7	68.7	19.9	19.1	3.4	7.7	1.4	8.5	3.7
	その他	409	58.7	52.1	17.4	28.4	3.2	6.1	4.9	6.6	3.9

【地域の相談経路】

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(いくつでも)

家族や友人・知人以外の相談相手は、「そのような人はいない」が41.4%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が31.8%、「役所・役場」が15.0%となっている。



■ 家族構成別

家族構成別にみると、すべての家族構成で「そのような人はいない」が最も高くなっている。

単位: %

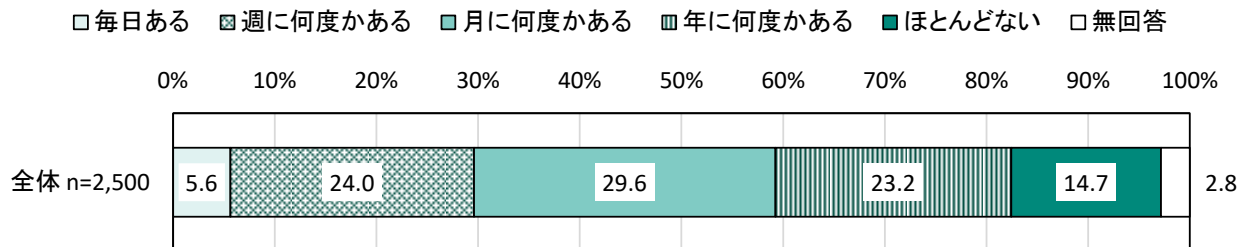
区分		回答者数 (件)	老人 自治会・ クラブ・ 町内会・	民生 社会福祉 協議会・	ケア マネ ジャー	医 師・ 歯 科 医 師・ 看 護 師	地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	役 所・ 役 場	そ の 他	な い そ の よ う な 人 は い	無 回 答
全体		2,500	5.5	4.8	4.3	31.8	10.5	15.0	7.6	41.4	6.5
家族 構 成 別	1人暮らし	447	5.6	8.3	2.2	30.0	13.9	16.1	7.6	39.6	7.2
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	5.9	3.6	4.8	32.9	9.8	13.7	6.5	42.6	5.6
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	5.3	2.0	2.0	35.8	5.3	12.6	11.9	41.7	4.0
	息子・娘との2世帯	351	5.1	4.6	4.8	31.6	11.1	14.5	4.8	40.5	8.8
	その他	409	4.6	4.9	5.1	28.4	10.5	18.6	11.5	41.8	6.4

Ⅱ. 集計結果

【友人関係】

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（1つのみ）

友人・知人と会う頻度は、「月に何度かある」が29.6%で最も高く、次いで「週に何度かある」が24.0%、「年に何度かある」が23.2%となっている。



■ 家族構成別

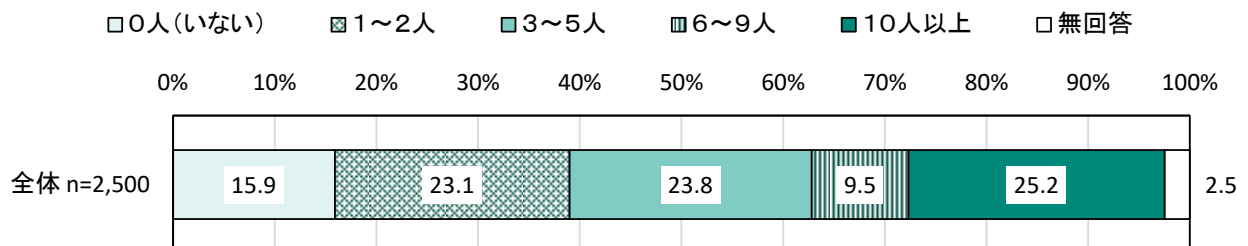
家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「年に何度かある」が全体より5ポイント以上高くなっている。

単位: %

区分		回答者数 (件)	毎日 ある	週に 何度 かある	月に 何度 かある	年に 何度 かある	ほと んど ない	無 回 答
全体		2,500	5.6	24.0	<u>29.6</u>	23.2	14.7	2.8
家族 構 成 別	1人暮らし	447	5.6	28.2	<u>31.8</u>	19.2	12.5	2.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	4.1	24.4	<u>30.7</u>	23.5	14.7	2.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	8.6	19.9	29.1	<u>29.8</u>	11.3	1.3
	息子・娘との2世帯	351	6.3	21.9	<u>29.3</u>	21.7	16.5	4.3
	その他	409	7.8	21.8	24.9	<u>26.4</u>	16.4	2.7

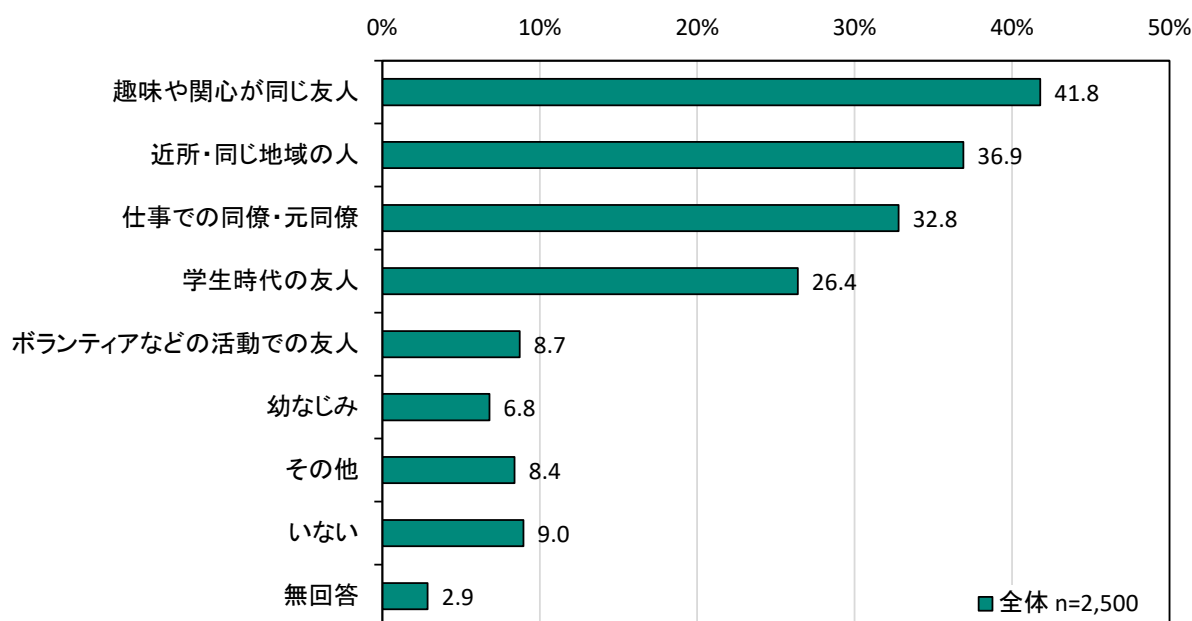
(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか（1つのみ） （同じ人には何度会っても1人と数えることとします）

1か月間に会った友人・知人の人数は、「10人以上」が25.2%で最も高く、次いで「3～5人」が23.8%、「1～2人」が23.1%となっている。



(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)

よく会う友人・知人との関係は、「趣味や関心が同じ友人」が41.8%で最も高く、次いで「近所・同じ地域の人」が36.9%、「仕事での同僚・元同僚」が32.8%となっている。



■ 家族構成別

家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「仕事での同僚・元同僚」が全体より10ポイント以上高くなっている。

単位: %

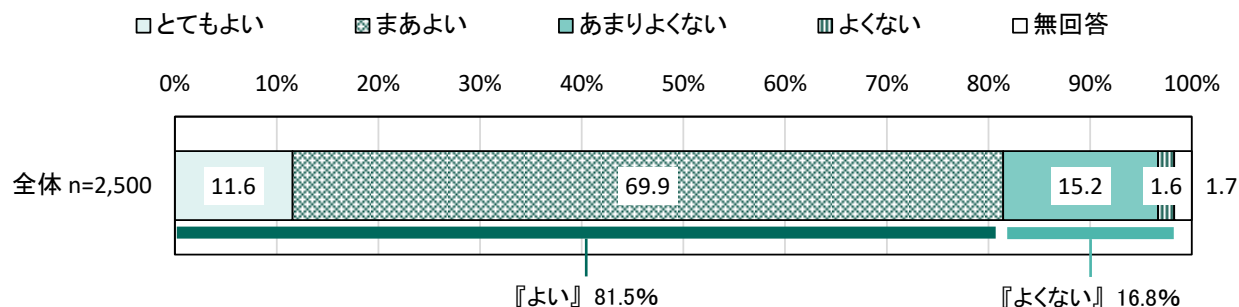
区分		回答者数 (件)	近所・同じ地域の 人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元 同僚	趣味や関心が同じ 友人	ボランティアなどの 活動での友人など	その他	いない	無回答
全体		2,500	36.9	6.8	26.4	32.8	<u>41.8</u>	8.7	8.4	9.0	2.9
家族構成別	1人暮らし	447	42.7	7.2	22.8	28.2	<u>45.6</u>	8.3	7.8	8.1	3.8
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	37.0	5.5	29.4	35.2	<u>42.7</u>	9.8	7.4	7.9	2.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	29.1	5.3	23.2	<u>43.0</u>	37.7	9.9	7.3	6.0	2.6
	息子・娘との2世帯	351	34.2	9.1	22.5	29.1	<u>40.5</u>	8.5	8.5	11.7	3.1
	その他	409	34.7	9.0	26.9	31.8	<u>37.9</u>	5.6	11.7	11.7	3.2

問8 健康について

【主観的健康感】

（１）現在のあなたの健康状態はいかがですか（１つのみ）

現在の健康状態は、「とてもよい」と「まあよい」を合わせた『よい』が81.5%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『よくない』が16.8%となっている。

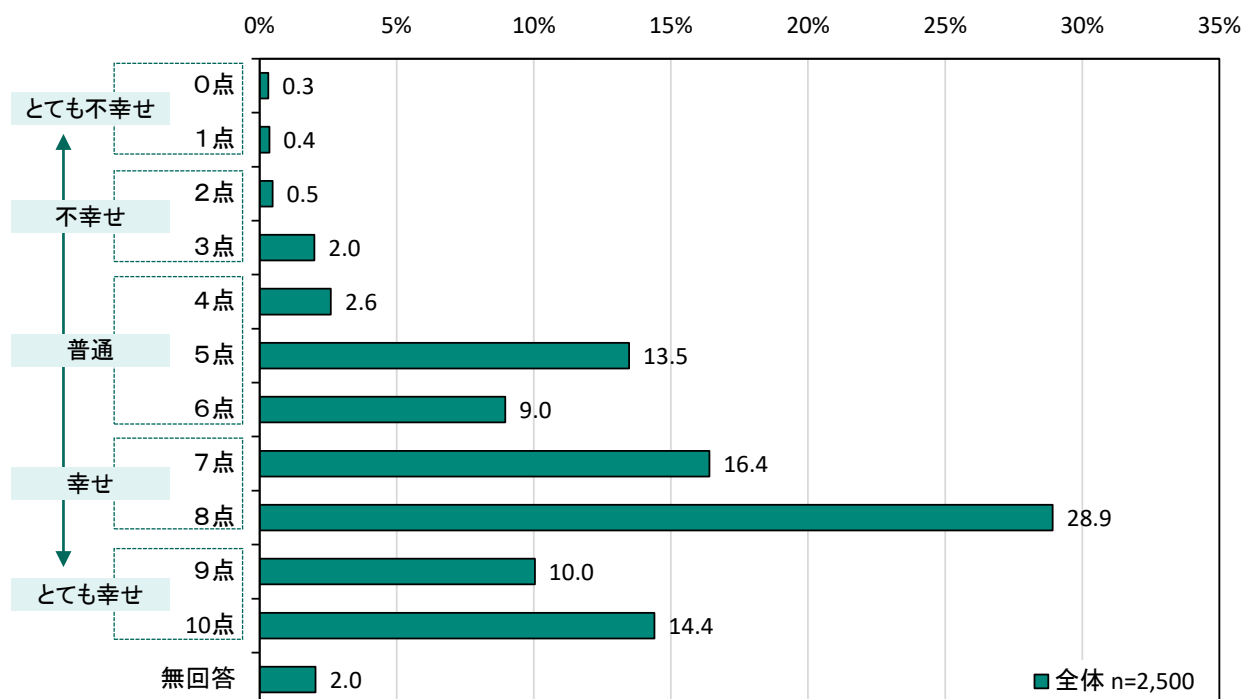


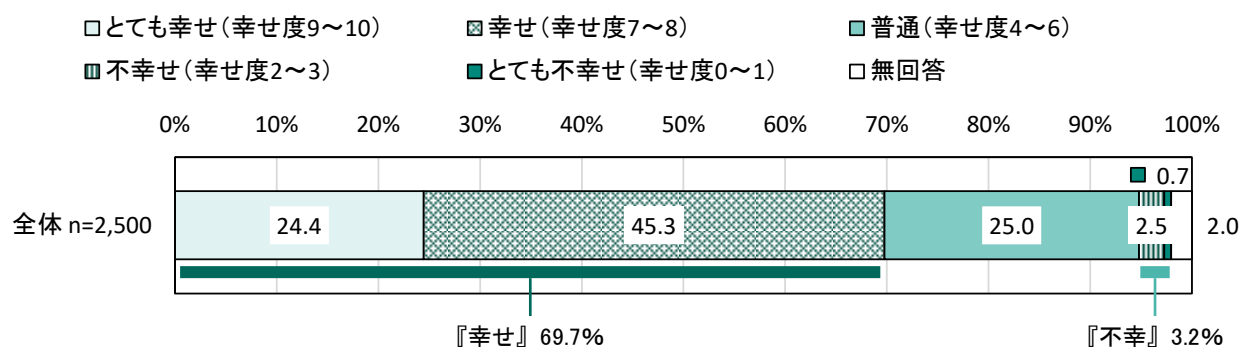
【主観的幸福感】

（２）あなたは、現在どの程度幸せですか（１つのみ）

（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

幸せ度の点数の平均は、10点満点中7.3点となっている。また、「とても幸せ（幸せ度9～10）」と「幸せ（幸せ度7～8）」を合わせた『幸せ』が69.7%、「不幸せ（幸せ度2～3）」と「とても不幸せ（幸せ度0～1）」を合わせた『不幸せ』が3.2%となっている。





■家族構成別

家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「とても幸せ」が全体より5ポイント以上高くなっている。

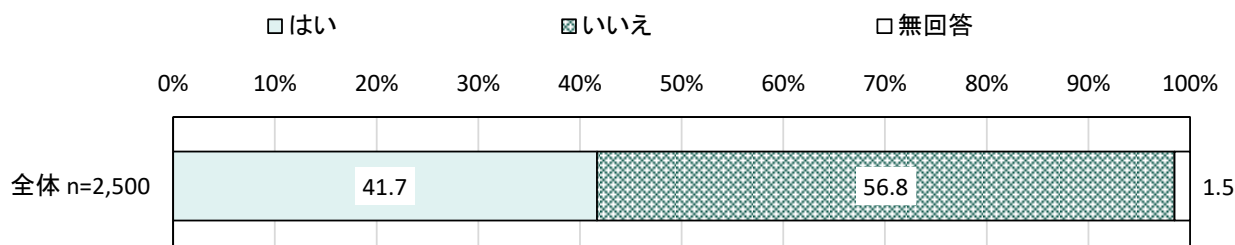
単位: %

区分		回答者数 (件)	とても 幸せ (9 ～ 10)	幸 せ (7 ～ 8)	普 通 (4 ～ 6)	不 幸 せ (2 ～ 3)	と て も 不 幸 せ (0 ～ 1)	無 回 答
全体		2,500	24.4	<u>45.3</u>	25.0	2.5	0.7	2.0
家族 構 成 別	1人暮らし	447	17.7	<u>43.8</u>	29.5	4.9	1.3	2.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,117	26.5	<u>47.2</u>	22.7	1.6	0.1	1.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	151	29.8	<u>47.0</u>	19.9	1.3	0.7	1.3
	息子・娘との2世帯	351	26.2	<u>45.3</u>	24.2	2.3	0.6	1.4
	その他	409	23.2	<u>41.8</u>	28.9	2.4	1.5	2.2

【うつ傾向】

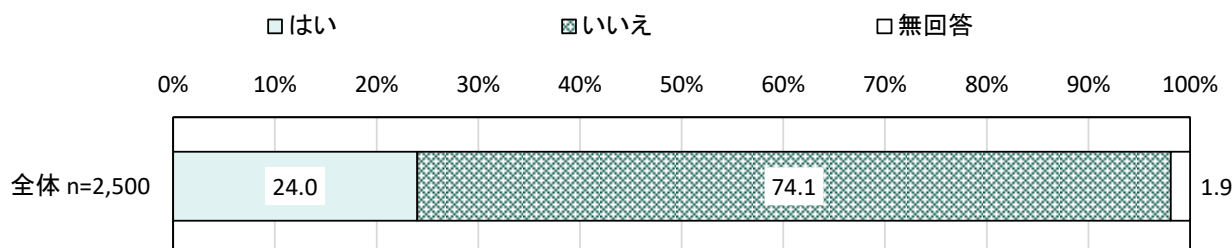
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか(1つのみ)

1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかは、「はい」が41.7%、「いいえ」が56.8%となっている。



(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（1つのみ）

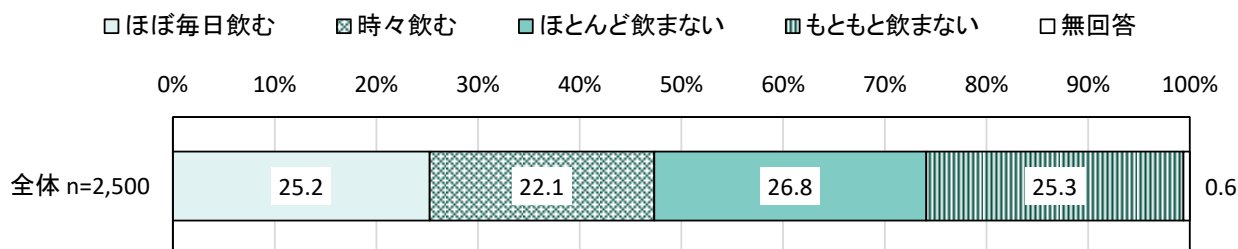
1か月間でどうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかは、「はい」が24.0%、「いいえ」が74.1%となっている。



【飲酒の習慣】

(5) お酒は飲みますか（1つのみ）

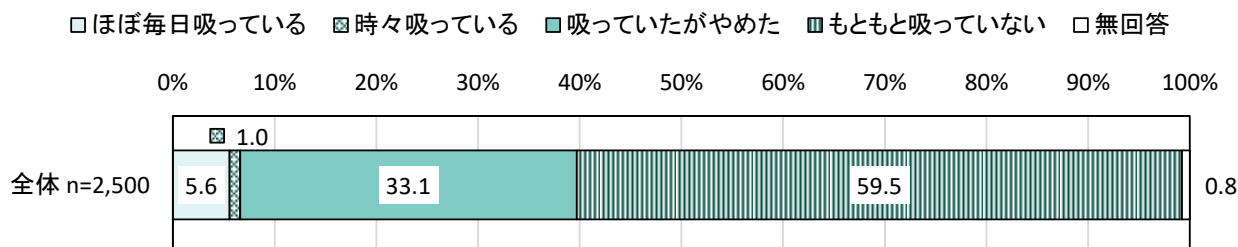
お酒を飲むかは、「ほとんど飲まない」が26.8%で最も高く、次いで「もともと飲まない」が25.3%、「ほぼ毎日飲む」が25.2%となっている。



【タバコの習慣】

(6) タバコは吸っていますか（1つのみ）

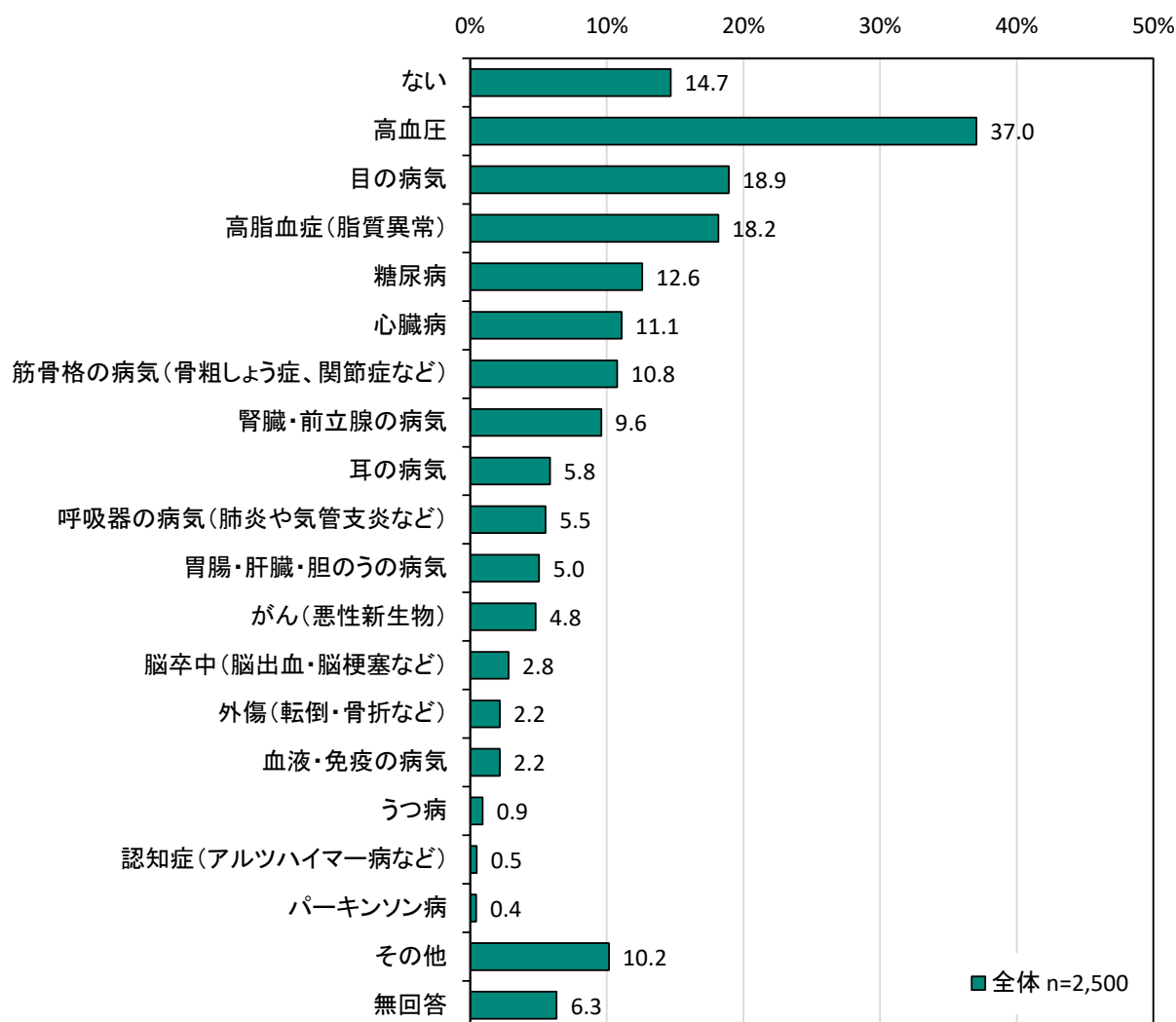
タバコを吸うかは、「もともと吸っていない」が59.5%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が33.1%、「ほぼ毎日吸っている」が5.6%となっている。



【現在治療中の病気等】

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）

現在治療中、または後遺症のある病気は、「高血圧」が37.0%で最も高く、次いで「目の病気」が18.9%、「高脂血症（脂質異常）」が18.2%となっている。なお、「ない」は14.7%となっている。

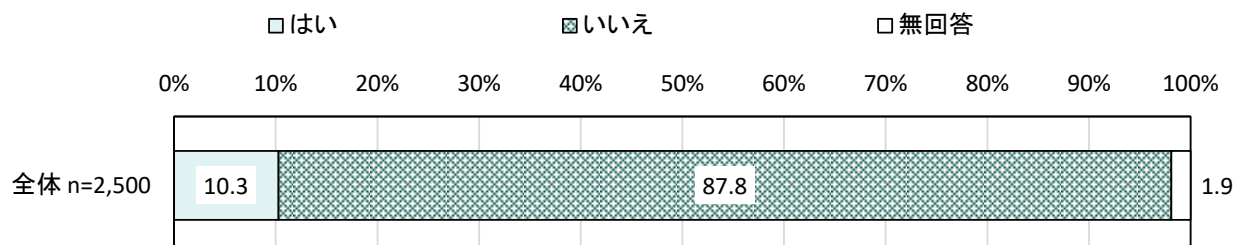


問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

【家族を含め認知症の有無】

（１）認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか（１つのみ）

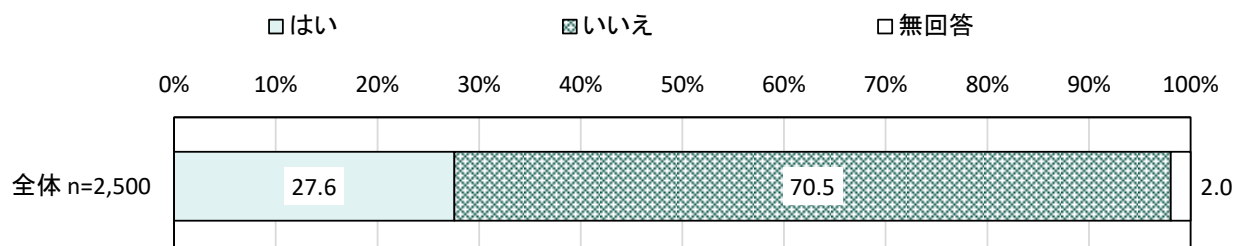
認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかは、「はい」が 10.3%、「いいえ」が 87.8%となっている。



【認知症に関する相談窓口の認知度】

（２）認知症に関する相談窓口を知っていますか（１つのみ）

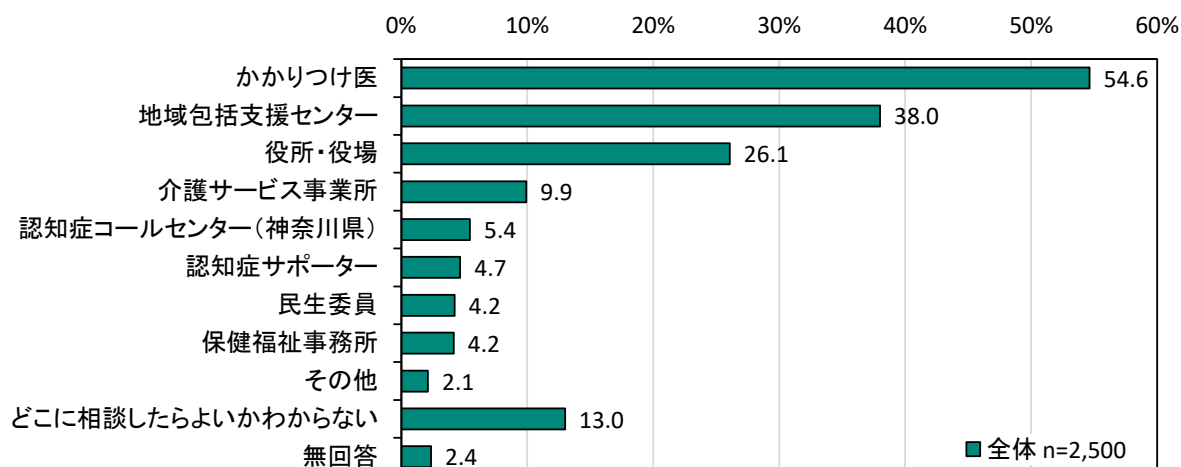
認知症に関する相談窓口を知っているかは、「はい」が 27.6%、「いいえ」が 70.5%となっている。



【認知症に関する相談経路】

（３）あなたや、あなたの家族に認知症の心配があるとき、相談先として、家族や知人以外では、どこに相談すると思いますか（いくつでも）

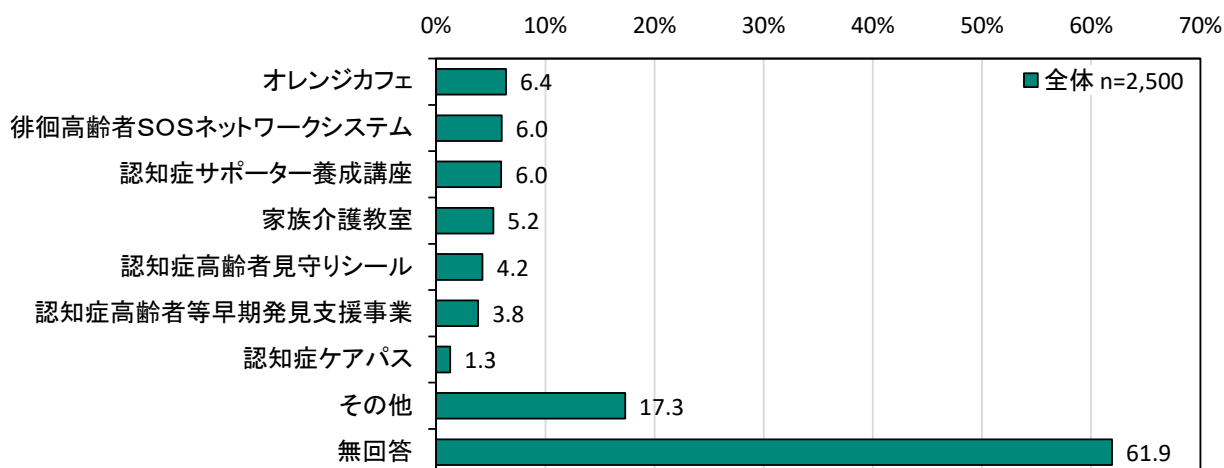
認知症の相談先は、「かかりつけ医」が 54.6%で最も高く、次いで「地域包括支援センター」が 38.0%、「役所・役場」が 26.1%となっている。



【認知症に関する市の取組の認知度】

(4) 鎌倉市の認知症の取組で知っているものはありますか (いくつでも)

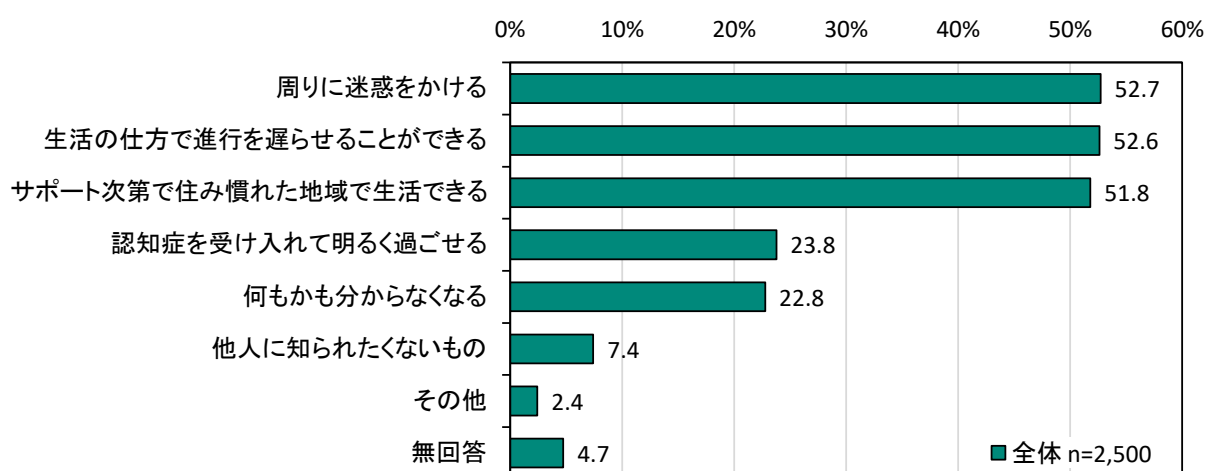
認知症の取組で知っているものは、「オレンジカフェ」が6.4%で最も高く、次いで「徘徊高齢者SOSネットワークシステム」、「認知症サポーター養成講座」が6.0%、「家族介護教室」が5.2%となっている。



【認知症のイメージ】

(5) あなたの持つ認知症のイメージに近いものを選んでください (いくつでも)

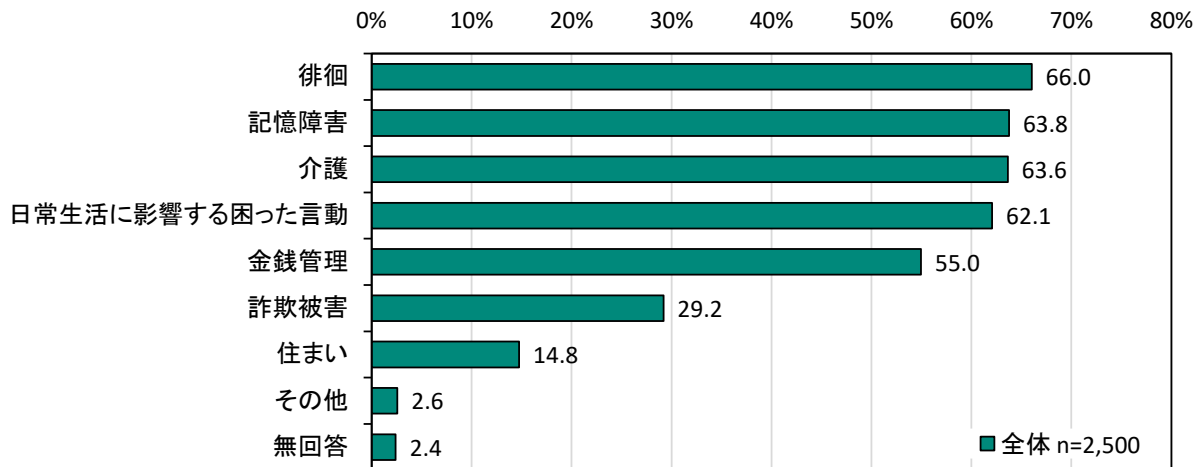
認知症のイメージに近いものは、「周りに迷惑をかける」が52.7%で最も高く、次いで「生活の仕方で進行を遅らせることができる」が52.6%、「サポート次第で住み慣れた地域で生活できる」が51.8%となっている。



【認知症に対する課題認識】

(6) 自分や家族が認知症になったとき、どのようなことに困ると思いますか（いくつでも）

自分や家族が認知症になったとき、どのようなことに困ると思うかは、「徘徊」が66.0%で最も高く、次いで「記憶障害」が63.8%、「介護」が63.6%となっている。

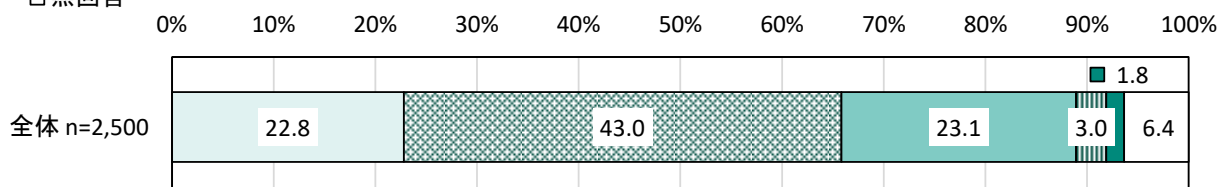


【認知症になった場合の生活意向】

(7) もし、あなたが認知症になったら、どのように暮らしたいと思いますか（1つのみ）

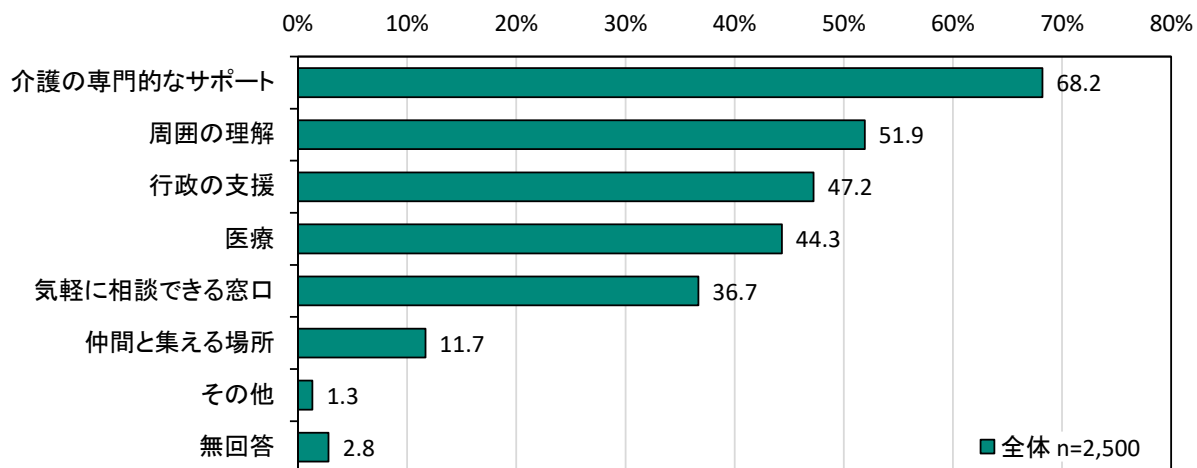
認知症になったら、どのように暮らしたいと思うかは、「医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい」が43.0%で最も高く、次いで「身の回りのことができなくなってしまうので、介護施設で必要なサポートを受けながら暮らしたい」が23.1%、「できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活していきたい」が22.8%となっている。

- ☐ できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活していきたい
- ☒ 医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい
- ☒ 身の回りのことができなくなってしまうので、介護施設で必要なサポートを受けながら暮らしたい
- ☒ 誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい
- ☒ その他
- ☐ 無回答



(8) 認知症になっても、住み慣れた地域で生活しつづけるために、特に必要と考えるものはなんですか (3つまで)

認知症になっても、住み慣れた地域で生活しつづけるために、特に必要と考えるものは、「介護の専門的なサポート」が68.2%で最も高く、次いで「周囲の理解」が51.9%、「行政の支援」が47.2%となっている。

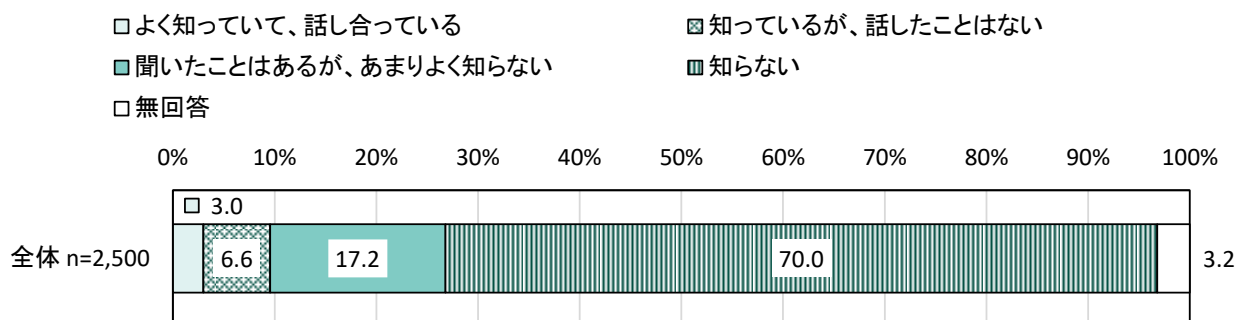


問 10 在宅医療について

【終活に関する取組】

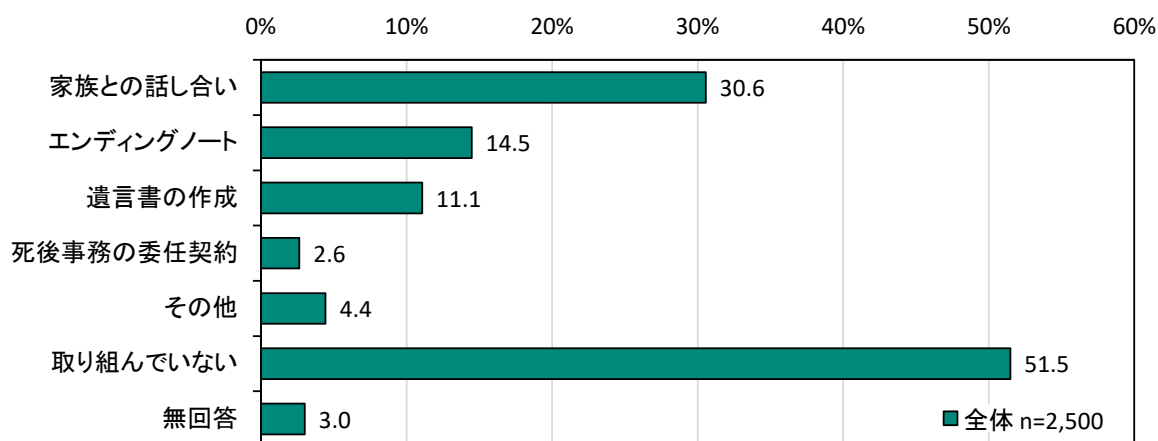
(1) 自分らしい生活をするため、希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいることについて自ら考え、家族や知人等の周りの方と話し合うことを「人生会議」(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)といいます。が、「人生会議」(ACP)について知っていますか(1つのみ)

「人生会議」(ACP)について知っているかは、「知らない」が70.0%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が17.2%、「知っているが、話したことはない」が6.6%となっている。



(2) 万一のことに備えて、すでに準備している、もしくは、準備を進めている「終活」として取り組んでいることはありますか(いくつでも)

「終活」として取り組んでいることは、「取り組んでいない」が51.5%で最も高く、次いで「家族との話し合い」が30.6%、「エンディングノート」が14.5%となっている。

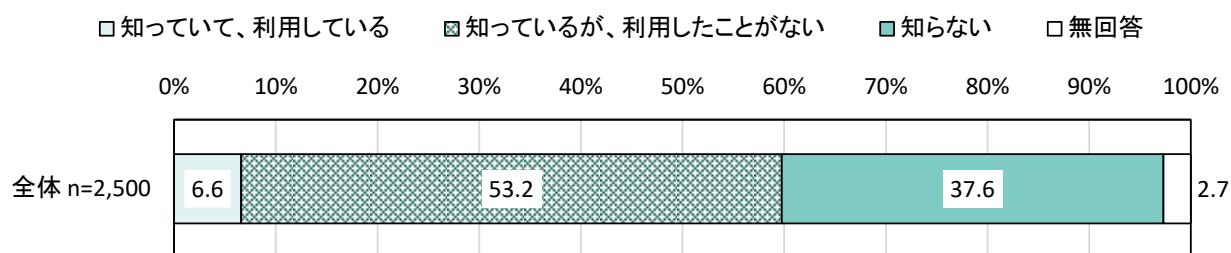


問 11 老人福祉センターについて

【老人福祉センターの認知度】

(1) お住まいの地域（鎌倉、腰越、深沢、大船、玉縄）にある老人福祉センターという施設を知っていますか（1つのみ）

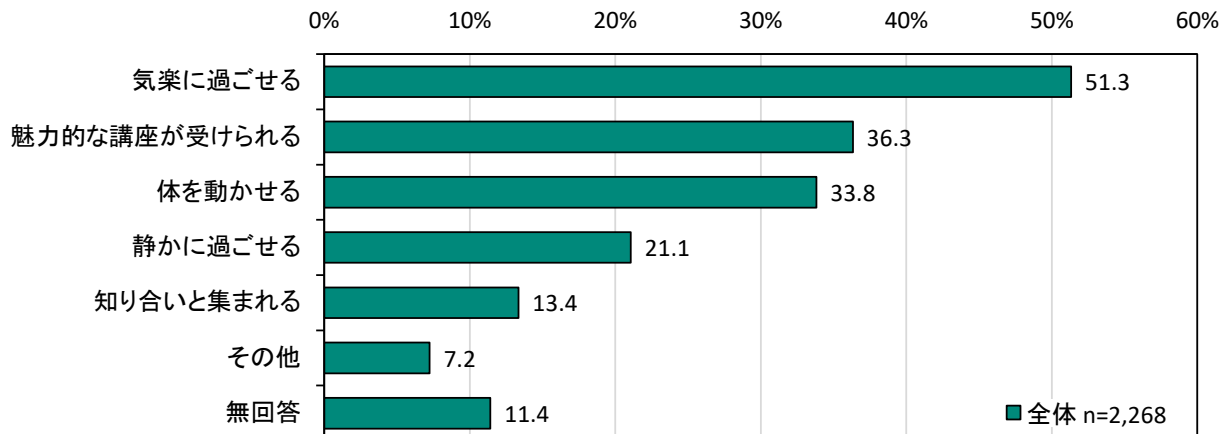
お住まいの地域にある老人福祉センターという施設を知っているかは、「知っているが、利用したことがない」が53.2%で最も高く、次いで「知らない」が37.6%、「知っていて、利用している」が6.6%となっている。



【(1) で「知っているが、利用したことがない」「知らない」の方のみ】

(1) - ① どういった施設であれば利用したくなりますか（いくつでも）

どういった施設であれば利用したくなるかは、「気楽に過ごせる」が 51.3%で最も高く、次いで「魅力的な講座が受けられる」が 36.3%、「体を動かせる」が 33.8%となっている。



【その他の内容】

① 必要性・関心に関する内容	47 件
② 立地・交通アクセスに関する内容	32 件
③ サービス内容への要望に関する内容	19 件
④ 情報不足・認知不足に関する内容	13 件
⑤ 時間的制約（仕事・介護など）に関する内容	11 件
⑥ 多様性・施設のあり方に関する内容	7 件
⑦ 利用ハードル（手続き等）に関する内容	5 件

① 必要性・関心に関する内容

今の所必要無い、今は考えてない、今は不要

② 立地・交通アクセスに関する内容

自宅からの送迎があれば、徒歩で行ける場所にナシ、アクセスが便利になるといい
もう少し近くに欲しい、自宅に近い場所ならよい、足の便がわるいので中々行けない

③ サービス内容への要望に関する内容

運動・ジム、趣味（ゴルフ・読書など）、仲間づくり・交流、スパ・温泉
カフェ・お茶・食事、医師＆看護師の同居、必要な際の相談窓口

④ 情報不足・認知不足に関する内容

知らない、よく分からない、窓口や場所が分からない、利用内容がイメージできない

⑤ 時間的制約（仕事・介護など）に関する内容

仕事をしているのでまだ利用しない、介護のため出かけられない
仕事が忙しくて利用していないだけ。時間が取れば利用してみたい

⑥ 多様性・施設のあり方に関する内容

高齢者だけでなく多世代交流がよい、個別ニーズ対応が必要、静かに過ごせる場も必要

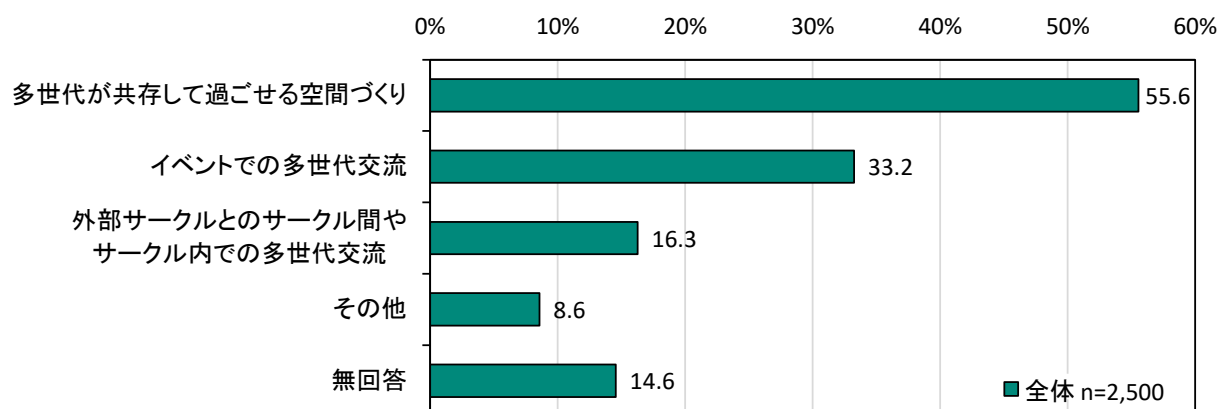
⑦ 利用ハードル（手続き等）に関する内容

手続きが面倒、予約が不要だとよい、個人に合わせてほしい

【認知症に関する相談窓口の認知度】

(2) 老人福祉センターにおいて、高齢者の生きがいくりのため、多世代が交流できる仕組みを作る場合、どのような取組を希望しますか（いくつでも）

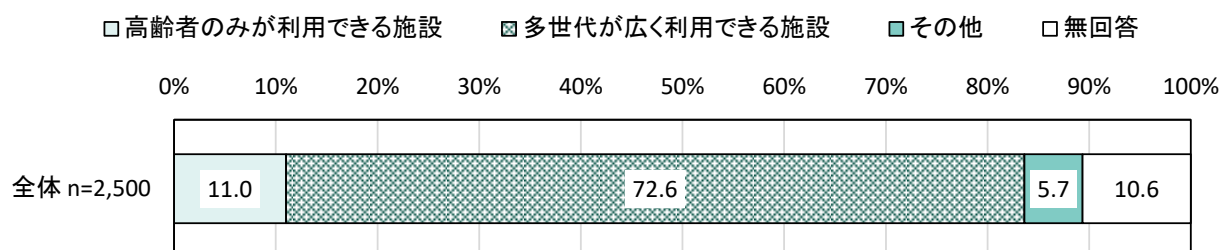
希望する取組は、「多世代が共存して過ごせる空間づくり」が 55.6%で最も高く、次いで「イベントでの多世代交流」が 33.2%、「外部サークルとのサークル間やサークル内での多世代交流」が 16.3%となっている。



【老人福祉センターの利用促進】

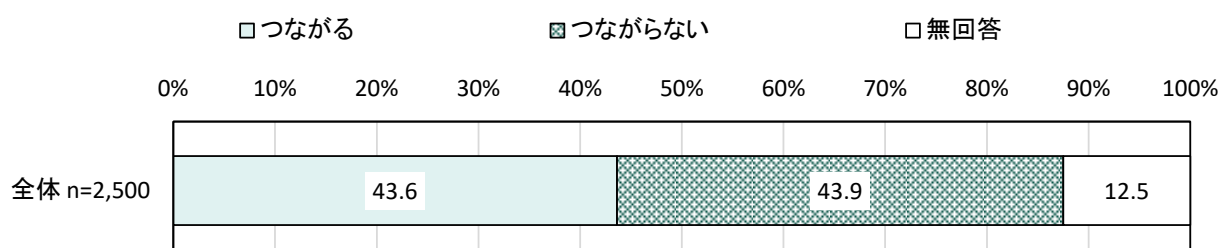
(3) 老人福祉センターは、原則的に 60 歳以上が利用できる施設ですが、生きがいくりを目的とした多世代交流事業も行っています。今後どのような活用が望ましいと思いますか（1つのみ）

今後どのような活用が望ましいと思うかは、「多世代が広く利用できる施設」が 72.6%で最も高く、次いで「高齢者のみが利用できる施設」が 11.0%となっている。



(4) 市内に5施設ある老人福祉センターは、名越やすらぎセンター、教養センターといった名称を付けて運用しています。この名称を変更しイメージを変えることにより、利用促進につながりますか（1つのみ）

名称を変更しイメージを変えることにより、利用促進につながると思うかは、「つながらない」が 43.9%、「つながる」が 43.6%となっている。

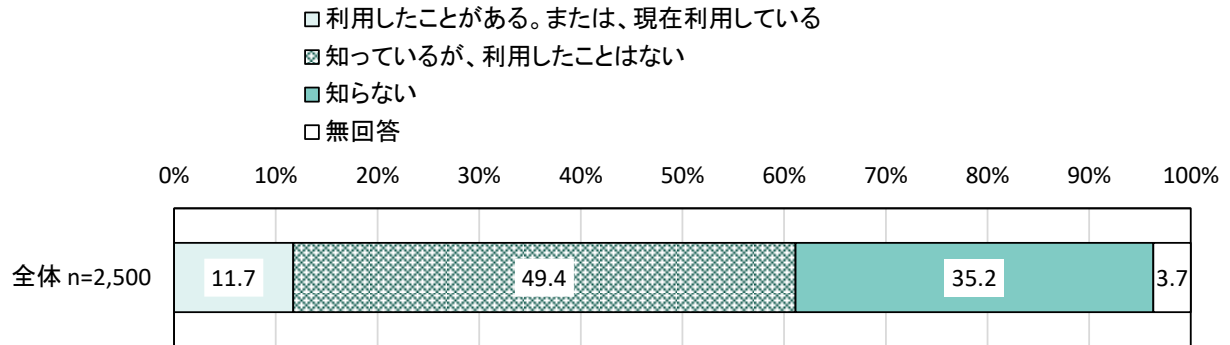


問 12 市の取組について

【地域包括支援センターの認知度】

(1) 鎌倉市には、現在、地域包括支援センターが 10 か所あります。あなたは、地域包括支援センターをご存知ですか。また、利用したことがありますか（1つのみ）

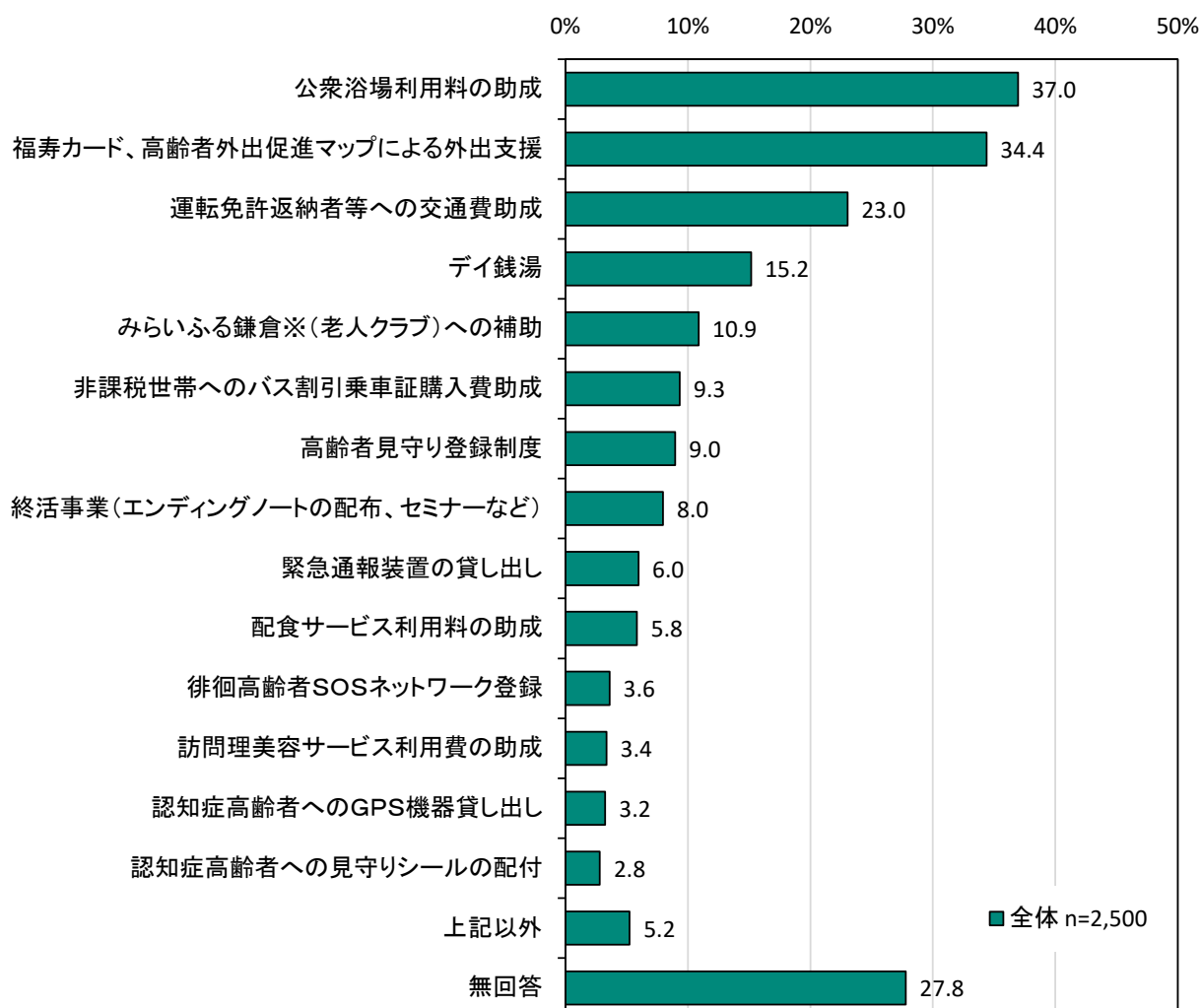
地域包括支援センターを知っているか、利用したことがあるかは、「知っているが、利用したことはない」が 49.4%で最も高く、次いで「知らない」が 35.2%となっている。



【高齢者施策の認知度】

(2) 本市の高齢者施策について、知っているものを教えてください(いくつでも)

高齢者施策について、知っているものは、「公衆浴場利用料の助成」が 37.0%で最も高く、次いで「福寿カード、高齢者外出促進マップによる外出支援」が 34.4%、「運転免許返納者等への交通費助成」が 23.0%となっている。



【高齢者施策の改善点】

（３）現状実施している高齢者施策において、足りないと思う部分はどのような点ですか

【記述の内容】

① 情報不足・周知不足に関する内容	17 件
② 利用段階に至っていないことに関する内容	13 件
③ 交通・移動手段の不便さに関する内容	11 件
④ 経済的負担に関する内容	4 件

① 情報不足・周知不足に関する内容

知らない事がすごく多かった、情報が入ってこない、どこから情報が得られるのか知らない
市の新聞、町内会、色々な所で知らせてほしい、活動をもっとアピールしてほしい

② 利用段階に至っていないことに関する内容

高齢者施設を利用していないのでわからない、フル勤務しており利用する状況にない

③ 交通・移動手段の不便さに関する内容

バスの便の増加とか考えてもらえればと思う、バス割引乗車証明書購入費を非課税世帯だけでなく、せめて80歳以上も対象にしてほしい

④ 経済的負担に関する内容

個人に合った本当に必要な介護は自費負担になってしまう

Ⅲ. 生活機能判定結果

1 介護予防のための生活機能判定結果

今回実施した介護予防・日常生活圏域ニーズ調査は、介護予防のための生活機能を評価する項目が設けられており、調査項目の回答結果をもとに、各機能を評価することができる。

評価にあたっては、次の評価方法で実施した。

■各機能の評価項目

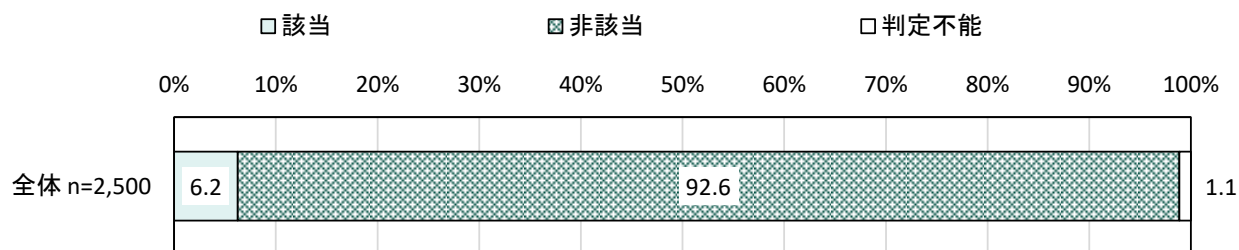
項目	判定に用いた設問番号	評価方法
(1) 生活機能	問2-(1)～(7) 問3-(1)～(4)・(8) 問4-(1)～(5)・(8)・(13)・(14) (計20問)	10問以上該当する選択肢(後述参照)が回答された場合は「該当」
(2) 運動機能	問2-(1)～(5)(計5問)	3問以上該当する選択肢(後述参照)が回答された場合は「該当」
(3) 栄養状態	問3-(1)・(8)(計2問)	全てで該当する選択肢(後述参照)が回答された場合は「該当」
(4) 口腔機能	問3-(2)～(4)(計3問)	2問以上該当する選択肢(後述参照)が回答された場合は「該当」
(5) 閉じこもり	問2-(6)(1問)	該当する選択肢(後述参照)が回答された場合は「該当」
(6) 認知機能	問4-(1)(1問)	該当する選択肢(後述参照)が回答された場合は「該当」
(7) うつ	問8-(3)・(4)(計2問)	いずれかで該当する選択肢(後述参照)が回答された場合は「該当」

■介護予防のための生活機能判定に用いた設問と該当する選択肢

設問番号	判定に用いた設問	該当する選択肢
問2-(1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「できない」
問2-(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	「できない」
問2-(3)	15分位続けて歩いていますか	「できない」
問2-(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	「何度もある」 「1度ある」
問2-(5)	転倒に対する不安は大きいですか	「とても不安である」 「やや不安である」
問2-(6)	週に1回以上は外出していますか	「ほとんど外出しない」 「週1回」
問2-(7)	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	「とても減っている」 「減っている」
問3-(1)	身長・体重	BMIが18.5未満
問3-(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「はい」
問3-(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか	「はい」
問3-(4)	口の渇きが気になりますか	「はい」
問3-(8)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	「はい」
問4-(1)	物忘れが多いと感じますか	「はい」
問4-(2)	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	「いいえ」
問4-(3)	今日が何月何日かわからない時がありますか	「はい」
問4-(4)	バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)	「できるけどしていない」 「できない」
問4-(5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか	「できるけどしていない」 「できない」
問4-(8)	自分で預貯金のおし入れをしていますか	「できるけどしていない」 「できない」
問4-(13)	友人の家を訪ねていますか	「いいえ」
問4-(14)	家族や友人の相談にのっていますか	「いいえ」
問8-(3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	「はい」
問8-(4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	「はい」

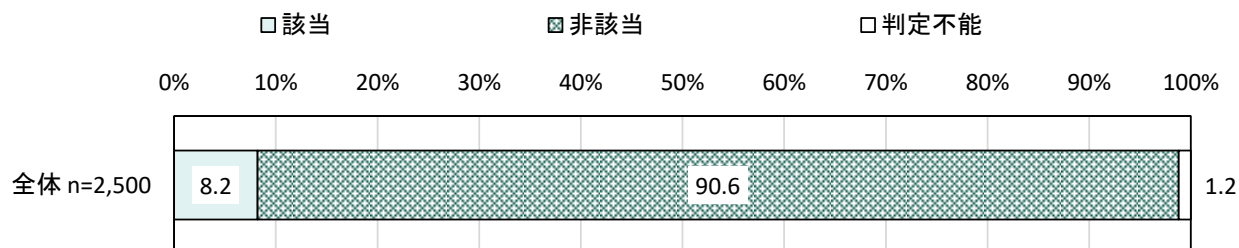
(1) 生活機能

生活機能では、要介護状態等となるおそれの高い状態にある人を判定しており、「該当」は 6.2% となっている。



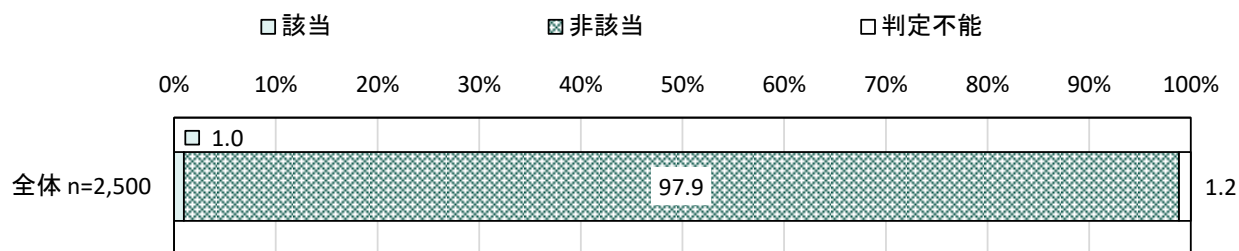
(2) 運動機能

運動機能では、要介護状態等となるおそれの高い状態にあり、運動器の機能が低下している、又はそのおそれのある人を判定しており、「該当」は 8.2% となっている。



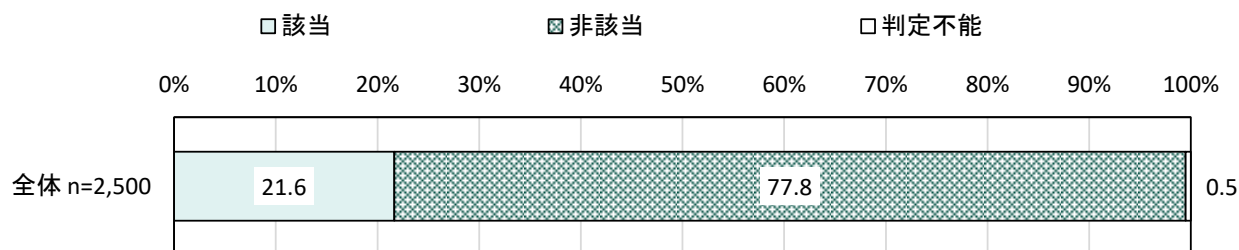
(3) 栄養状態

栄養状態では、介護状態等となるおそれの高い状態にあり、低栄養状態にある、又はそのおそれのある人を判定しており、「該当」は 1.0% となっている。



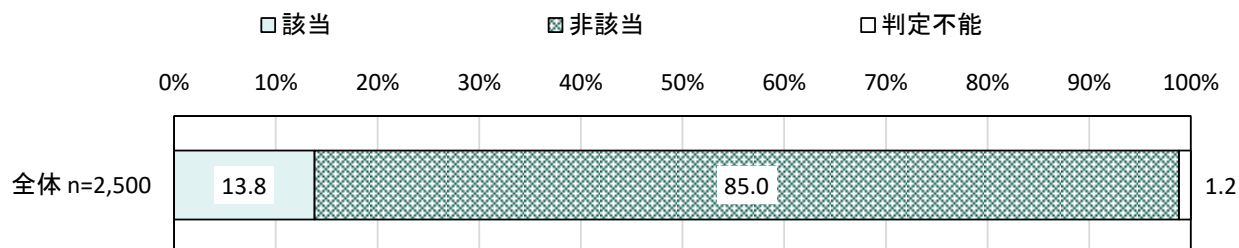
(4) 口腔機能

口腔機能では、要介護状態等となるおそれの高い状態にあり、口腔機能が低下している、又はそのおそれのある人を判定しており、「該当」は 21.6%となっている。



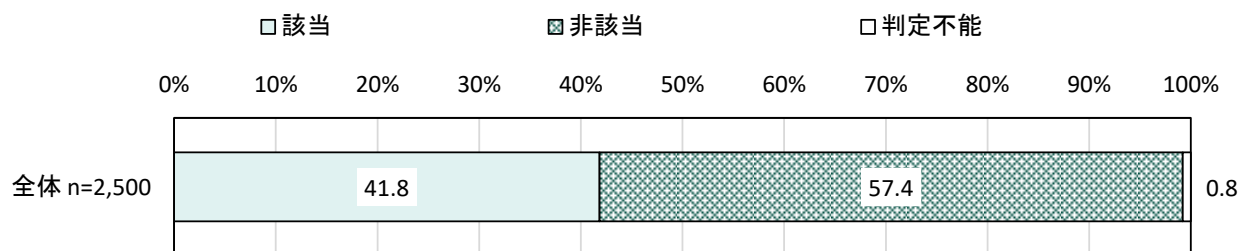
(5) 閉じこもり

閉じこもりでは、要介護状態等となるおそれの高い状態にあり、閉じこもり状態の疑いがある人を判定しており、「該当」は 13.8%となっている。



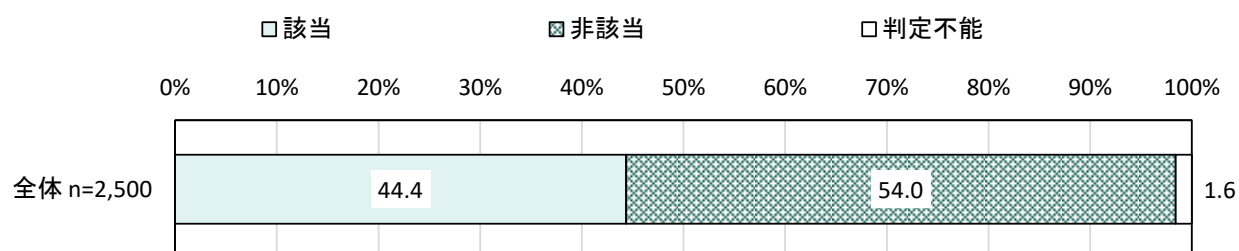
(6) 認知機能

認知機能では、要介護状態等となるおそれの高い状態にあり、認知機能が低下している人を判定しており、「該当」は 41.8%となっている。



(7) うつ

うつでは、要介護状態となるおそれの高い状態にあり、うつ状態の疑いがある人を判定しており、「該当」は44.4%となっている。



2 その他の生活機能判定結果

介護予防のための生活機能評価のほかに、本調査票には、下記の機能を評価するための設問が設けられている。

評価にあたっては、次の評価方法で実施した。

■各機能の評価項目

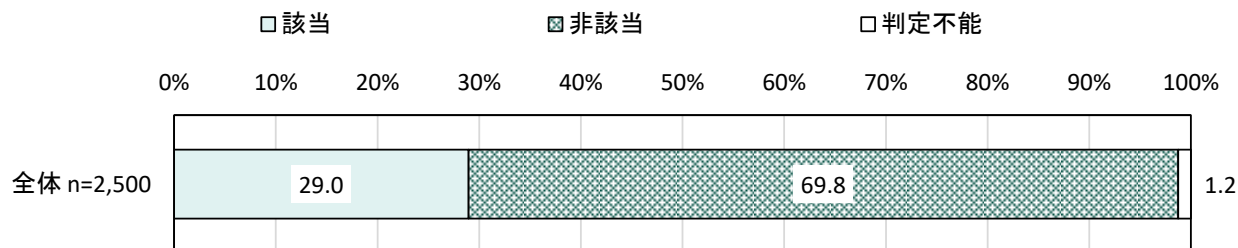
項目	判定に用いた設問番号	評価方法
(1) 転倒リスク	問2-(4) (1問)	「何度もある」、「1度ある」と回答した場合、転倒のリスクのある高齢者とする
(2) 手段的自立度 (IADL)	問4-(4)～(8) (計5問)	「できるし、している」、「できるけどしていない」と回答した場合を1点とし、5点満点で5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価する
(3) 知的能動性	問4-(9)～(12) (計4問)	「はい」と回答した場合を1点とし、4点満点の4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価する
(4) 社会的役割	問4-(13)～(16) (計4問)	「はい」と回答した場合を1点とし、4点満点の4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価する
(5) 生活機能総合評価	問4-(4)～(16) (計13問)	「はい」と回答した場合を1点とし、13点満点の11点以上を「高い」、9～10点を「やや低い」、8点以下を「低い」と評価する

■介護予防のための生活機能判定に用いた設問と該当する選択肢

設問番号	判定に用いた設問	該当する選択肢
問2-(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか	「何度もある」 「1度ある」
問4-(4)	バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)	「できるし、している」 「できるけどしていない」
問4-(5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか	「できるし、している」 「できるけどしていない」
問4-(6)	自分で食事の用意をしていますか	「できるし、している」 「できるけどしていない」
問4-(7)	自分で請求書の支払いをしていますか	「できるし、している」 「できるけどしていない」
問4-(8)	自分で預貯金のおし入れをしていますか	「できるし、している」 「できるけどしていない」
問4-(9)	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	「はい」
問4-(10)	新聞を読んでいますか	「はい」
問4-(11)	本や雑誌を読んでいますか	「はい」
問4-(12)	健康についての記事や番組に関心がありますか	「はい」
問4-(13)	友人の家を訪ねていますか	「はい」
問4-(14)	家族や友人の相談にのっていますか	「はい」
問4-(15)	病人を見舞うことができますか	「はい」
問4-(16)	若い人に自分から話しかけることがありますか	「はい」

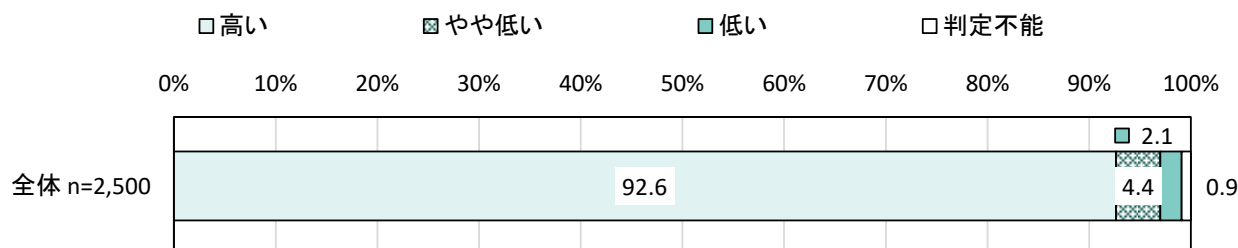
(1) 転倒リスク

転倒リスクでは、日常生活において、転倒のリスクが高い人を判定しており、「該当」は 29.0% となっている。



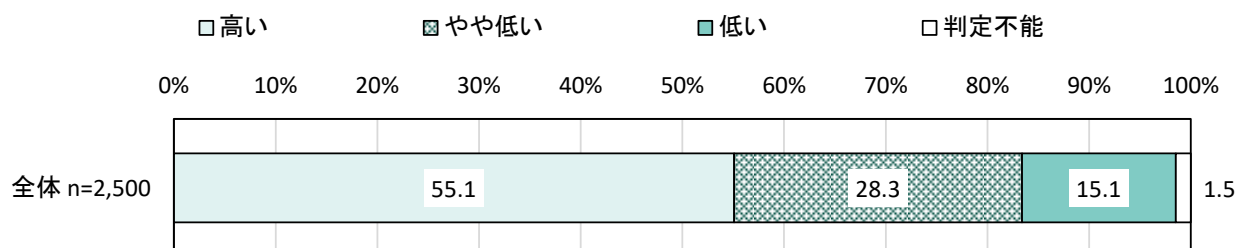
(2) 手段的自立度 (IADL)

手段的自立度 (IADL) では、「手段的日常生活動作 (モノや道具を使ってする生活能力で、具体的にはバスや電車に乗って外出する、食品・日用品の買い物をする、食事の用意をするなど)」の評価を行っており、「低い」は 2.1% となっている。



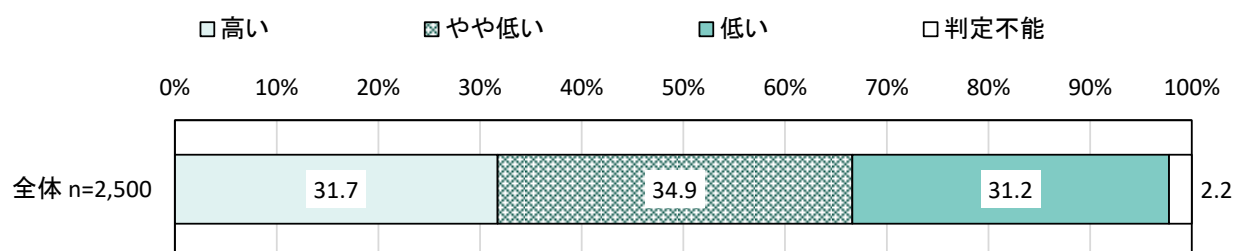
(3) 知的能動性

知的能動性では、余暇や創作など生活を楽しむ能力の評価を行っており、「低い」は 15.1% となっている。



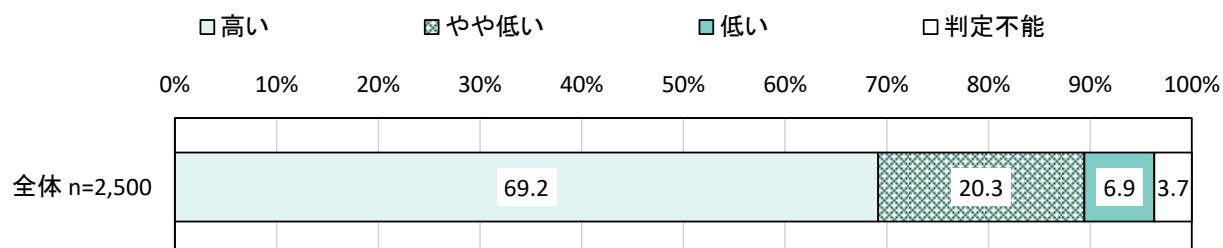
(4) 社会的役割

社会的役割では、地域で社会的な役割をはたす能力の評価を行っており、「低い」は 31.2%となっている。



(5) 生活機能総合評価

生活機能総合評価では、手段的自立度（IADL）、知的能動性、社会的役割の合計点で判定され、生活機能の評価を行っており、「低い」は 6.9%となっている。



令和 7 年度
鎌倉市高齢者保健福祉に関するアンケート調査
調査結果報告書

発行日 令和 8 年 3 月

発行者 鎌倉市 健康福祉部 福祉事務所 高齢者いきいき課

住 所 〒248-8686 鎌倉市御成町 18 番 10 号

T E L 0467-61-3899 (直通)
